

IV 国際交流・協力

1	国際交流	
	(1) 県民の国際理解の促進	
	①語学指導等を行う外国青年招致事業 (JETプログラム)	39
	②東アジア近隣諸国との国際交流	41
	③宮崎海外特派員	43
	④海外技術研修員・県費留学生OBとの ネットワーク構築・活用推進	44
	(2) 姉妹・友好交流等	
	①県内の姉妹・友好都市提携の状況	45
	②県内学校・民間団体等の姉妹・友好提携状況	48
	(3) 海外日系人・海外在住邦人との交流	
	①南米移住者等の母県訪問	54
	②県人会との交流	55
	③宮崎県人会世界大会	55
	④ブラジルからの研修生受入等	55
	⑤在外宮崎県人会設立状況	56
	(4) 教育・文化交流	
	①海外への修学旅行等実施状況	58
	②小・中学校及び高校での海外からの交流等受入状況	58
	③帰国子女数	58
	(5) 県内国際交流・協力団体一覧	59
2	国際協力	
	(1) 海外技術研修員受入事業	69
	(2) 県費留学生受入事業	72
	(3) JICAとの連携事業 (海外ボランティア派遣)	74
	(4) 農業青年ブラジル国派遣研修事業	74
	(5) 農業青年国際交流受入研修事業	74
3	人材育成・活用	
	(1) 在外教育施設教員派遣	75
	(2) マレーシア政府派遣留学生予備教育教員派遣	75
	(3) JICA青年海外協力隊派遣	75
	(4) ひなた総がかりで行う高校生国際交流促進事業	76
	(5) 高校生グローバル・イノベーター育成支援事業	76
	(6) 世界と繋がろう！高校生海外留学支援事業	77

1 国際交流

(1) 県民の国際理解の促進

① 語学指導等を行う外国青年招致事業

(JETプログラム：The Japan Exchange and Teaching Programme)

目的

JETプログラムは地方公共団体が総務省、文部科学省、外務省及び財団法人自治体国際化協会（CLAIR）の協力の下、外国青年を招致する事業であり、外国語教育の充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流を推進することを目的としています。（昭和62年度事業開始）

参加者の職種・職務

(ア) 国際交流員（CIR：Coordinator for International Relations）

- ①配属先 地方公共団体の国際交流担当部局等
- ②職務内容
 - 1) 国際交流関係事務の補助（外国語刊行物等の編集・翻訳・監修、国際経済交流事業を含む国際交流事業の企画・立案及び実施に当たっての協力・助言、外国からの訪問客の接遇、イベント等の際の通訳等）
 - 2) 地方公共団体の職員、地域住民に対する語学指導への協力
 - 3) 地域の民間国際交流団体の事業活動に対する助言、参画
 - 4) 地域住民の異文化理解のための交流活動及び外国人住民の生活支援活動への協力など

(イ) 外国語指導助手（ALT：Assistant Language Teacher）

- ①配属先 小学校、中学校、高等学校、教育委員会等
- ②職務内容
 - 1) 中・高等学校における外国語授業の補助
 - 2) 小学校における外国語活動等の補助
 - 3) 外国語教材作成の補助
 - 4) 外国語担当教員等に対する現職研修の補助
 - 5) 特別活動や部活動等への協力
 - 6) 外国語スピーチコンテストへの協力
 - 7) 地域における国際交流活動への協力など

参加者の県内招致状況（令和5年度）

(ア) 出身国別

（単位：人）

	アメリカ	イギリス	オーストラリア	カナダ	韓国	シンガポール	中国	ドイツ	ニュージーランド	南アフリカ	フィリピン	モンゴル	計
CIR	4	1	0	0	2	1	1	2	0	0	0	1	12
ALT	56	8	4	7	0	2	0	0	1	2	1	0	81
計	60	9	4	7	2	3	1	2	1	2	1	1	93

(イ) 配属先別

（単位：人）

	県	県教育委員会		市町村	計
		本庁	県立学校		
CIR	3	—	—	9	12
ALT	—	1	35	45	81
計	3	36		54	93

(ウ) 経験年数別

（単位：人）

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目以降	計
CIR	3	5	2	0	2	12
ALT	23	18	27	0	13	81
計	26	23	29	0	15	93

（令和5年11月現在 宮崎県国際・経済交流課調）

【連絡先】

宮崎県国際・経済交流課

TEL (0985) 44-2623

(エ) 年度別JETプログラム招致状況の推移(宮崎県)

(単位:人)

年 度	平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		令和元年		令和2年		令和3年		令和4年		令和5年	
	CIR	ALT	CIR	ALT	CIR	ALT	CIR	ALT	CIR	ALT	CIR	ALT	CIR	ALT	CIR	ALT	CIR	ALT	CIR	ALT	CIR	ALT	CIR	ALT
宮崎県	3	36	3	36	3	36	3	36	3	36	3	36	3	36	3	36	3	23	3	32	3	36	3	36
知事部局	3		3		3		3		3		3		3		3		3		3		3		3	
国際・経済交流課 (H27 R4オールみや ざき営業課) (H20~26文化文教・ 国際課)	3		3		3		3		3		3		3		3		3		3		3		3	
商業支援課																								
教育委員会		36		36		36		36		36		36		36		36		23		32		36		36
高校教育課		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1
教育事務所																								
県立学校		35		35		35		35		35		35		35		35		22		31		35		35
宮崎市	1	8	1	8	1	8	1	8	1	8	1	10	1	15	1	25		21	1	23	1	25	1	25
都城市	3	3	3	3	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	3	3	4	3	4	3	4
延岡市	1	4	1	4	1	4	1	4	1	4	1	4	1	5	1	6	1	5	1	6	1	6	1	4
日南市	1	2	1	2	1	2	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	3	1	5	1	5	1	5
小林市	1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1	
日向市	1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1	
串間市	1		1		1		1		1		1		1											
西都市																								
えびの市																								
三股町		3		3		3		3		3		3		3		3		2		2		3		3
高原町																								
国富町																								
綾町																								
高鍋町		1		1		1		1		1		1		1		2		2		2		2		2
新富町																								
西米良村																								
木城町		1		1		1		1		1		1												
川南町																								
都農町																								
門川町		1		1		1		1		1		1		1		2		1		1				
諸塚村		1		1		1		1		1		1		1		1		1				1		
椎葉村																								
美郷町	1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1	
高千穂町																								
日之影町		2		2		2		2		2		2		2		2		1		2		2		2
五ヶ瀬町		1		1		1		1		1		1		1		1		1						
職種別計	19	63	13	63	13	64	13	65	13	65	13	67	13	72	12	85	11	63	12	77	13	83	12	81
合 計	82		76		77		78		78		80		85		97		74		89		96		93	

(令和5年11月末現在 宮崎県国際・経済交流課調)

② 東アジア近隣諸国との国際交流

宮崎県では、県民の国際感覚を養い、地域における国際交流の促進及び諸外国との友好親善を図るため、以下の国際交流事業を実施しています。

(7) 少年少女国際交流事業

県内の児童生徒と韓国及び香港の児童生徒の相互交流を通じて、お互いの伝統や文化を理解し合うことにより、本県と韓国・香港との交流及び国際理解の促進を図るとともに、国際感覚豊かな人づくりを推進することを目的に、平成20年度から実施しています。

◎ 交流内容

韓国との交流

- ・「アンニョンハセヨ！少年少女国際交流事業」（令和元年度） ※平成20年度から実施
宮崎への受入：令和元年7月31日～8月4日 4泊5日（うちホームステイ2泊3日）
韓国への派遣：令和元年7月24日～7月28日 4泊5日（うちホームステイ2泊3日）
- ・「宮崎－韓国 少年少女国際交流事業」（令和4年度）
実施日：令和4年12月23日（金）～26日（月）
内 容：県内の高校生が韓国へ訪問し、韓国との高校生との交流活動や、観光施設の視察、伝統文化体験等を実施。

香港との交流

- ・宮崎・香港国際交流事業（令和元年度） ※平成30年度から実施
宮崎への受入：令和元年7月20日～7月24日 4泊5日（うちホームステイ2泊3日）
香港への派遣：香港情勢の悪化の影響により中止

◎ 参加者の推移

年度	～H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	合計	
韓国	小学生	104	10		15	8	11	3			151	
	中学生	62	14	中止	15	19	12	10	中止		132	
	高校生	26	11		6	8	6	14	18	10	99	
	小計	192	35	-	36	35	29	27	0	18	10	382
香港	中学生	-	-	-	-	-	5	4	中止	中止	中止	9
	小計	-	-	-	-	-	5	4	-	-	-	9
合計	192	35	-	36	35	34	31	-	18	10	391	

※ H27は中東呼吸器症候群（MERS）の影響により中止

R2は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

◎ 香港とのオンライン交流（令和4年度）

新型コロナウイルス感染症により、これまでの方法での交流が難しいことから、県内の高校生と香港の受入団体とのオンライン交流を実施しました。

令和4年度実績：2校（鵬翔中学校、門川中学校）

(4) 協定締結都市等との交流促進事業

◎ 目的

本県と協定を締結している台湾新竹県及び桃園市等との交流を深化させるとともに、本県の魅力の効果的な発信を行うことにより、交流の担い手の育成を図り、将来の観光誘客の礎をつくることを目的としています。

◎ 内容

台湾との高校生交流事業

往来交流やオンライン交流を通じて、本県の高校生と台湾の高校生との交流を深め、本県の魅力を発信する団体に対し、必要な経費の一部を助成します。

台湾との民間団体交流事業

台湾の民間団体を本県へ受け入れて観光・交流を行う団体や、オンライン交流を行う団体に対し、必要な経費の一部を助成します。

台湾との民間団体交流マッチング支援事業

台湾の民間団体とのマッチングを希望し、相互交流に向けた協議等（訪問・オンライン）を行う際に必要な経費の一部を助成します。

(ウ) 台湾への修学旅行プロデュース大会

◎ 目的

宮崎空港振興協議会（会長：知事）では、台湾への修学旅行を増やすことにより、グローバルな視野を持つ人材を育成するとともに、宮崎ブーゲンビリア空港の利用促進を図ることを目的として、高校生自らが修学旅行プランを提案する大会を実施しています。

新型コロナの影響により、台湾への渡航が困難な状況が続いていましたが、令和5年度より、成績上位の2チーム（各4～6名）は、実際に提案プランに沿った行程で台湾を訪問し、現地の高校生との交流活動などを行うモニターツアーを再開します。

また、令和5年2月には、これまでの本事業の取組が台湾政府交通部観光局より評価され、台湾観光振興に貢献した個人、団体に対して送られる「台湾観光貢献賞」を受賞しました。

◎ 令和5年度実績

参加校：11校29グループ（129名）

優勝：門川高等学校

準優勝：飯野高等学校

(I) ひなたグローバルキャンプ

◎ 目的

中学生、高校生が、ALT と様々な活動を行い、コミュニケーション能力を育成するとともに、自分自身と世界との関わりを考えながら、海外留学への参加意識を高める。

◎ 研修概要

県内のALT との英語によるワークショップ、ディスカッション、プレゼンテーション



【連絡先】	宮崎県総合交通課	TEL (0985) 26-7038
	宮崎県国際・経済交流課	TEL (0985) 44-2623
	宮崎県高校教育課	TEL (0985) 26-7033

③ 宮崎海外特派員

宮崎県では、平成3年度から平成17年度まで、本県と関わりのある外国人に本県の良き理解者として本県と母国とを結ぶかけ橋となってもらうため、「宮崎親善大使」への委嘱を行ってきました。平成18年度からは、定期的な情報提供や本県のPRに積極的に取り組んでもらえる人を「宮崎海外特派員」として委嘱しています。

委嘱の対象者は、外国青年招致事業で招致したCIR（国際交流員）及びALT（外国語指導助手）、県費留学生、海外技術研修員、協力交流研修員、その他本県との交流に関係のある方です。

宮崎海外特派員の任期は原則1年ですが、本人からの申し出がない限り継続し、本県と各国とをつなぐかけ橋として、帰国後、母国の季節の行事や最近のニュース、海外特派員自身の近況などのレポートの寄稿や本県が必要とする各国情報を提供していただくとともに、国内外において本県を積極的に紹介してもらうなどの役割を期待しています。

◎ 委嘱要件別海外特派員数

(単位:人)

委嘱要件	～H25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3	R4	R5	合計
外国青年招致事業で招致した青年	153	23	23	29	18	28	31	19	23	14	18	379
県費留学生	14	1	1	2			1			1		20
海外技術研修員	19	2	2	1	3	2	3					32
合計	186	26	26	32	21	30	35	19	23	15	18	431

◎ 国別海外特派員数

(単位:人)

国名	～H25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3	R4	R5	合計
アイルランド	5					1						6
アメリカ	73	12	12	15	10	18	18	10	12	9	8	197
イギリス	16	2	1	1	2	1	2	2	7	2	3	39
インドネシア	4				1	1						6
オーストラリア	13	2	1	6		1	2	2	1		2	30
カナダ	10	2	6	1		3	2	4	2	1	3	34
韓国	6				2							8
カンボジア	1											1
ジャマイカ	1			1		1						3
シンガポール	5			1	1	1	3	1			1	13
中国	10	1	1	1								13
ドイツ	0	1		1			1					3
トリニダード・トバゴ	2										1	3
ニュージーランド	10			2	1		1					14
バングラディシュ	2											2
フィリピン	0								1	1		2
ブラジル	16		2	2	1		1			1		23
フランス	0						1					1
ベトナム	3		1				2					6
南アフリカ	3	3	1		2	2	1					12
ミャンマー	0	1		1	1		1					4
モンゴル	6	2	1			1				1		11

◎ みやざき発国際交流レポート

宮崎県では、県内在住のJET参加者等に、本県での生活体験談や観光地訪問の感想、母国との相違点を紹介するレポートを作成してもらい、県ホームページに掲載するとともに、本県とゆかりのある外国人等にメール送付しています。これにより、県民のみなさんの異文化理解や国際理解を促進するとともに、海外への本県の情報発信を図ります。

④ 海外技術研修員・県費留学生OBとのネットワーク構築・活用推進

宮崎県では、過去に受け入れた海外技術研修員や留学生とのネットワークを再構築するとともに、県民の国際理解・国際協力の意識の醸成を図るため、過去の海外技術研修員等を招聘し、技術移転の成果報告や県民との交流を図っています。

◎ 実績

平成 29 年度

名 前：テク・バハトル・グルング

国 籍：ネパール王国

研 修 科 目：淡水養殖（昭和 6 2 年度）

被招聘者略歴：ネパールにおける淡水養殖技術の定着化に尽力したほか、ネパール国家農業研究評議会畜産漁業研究所長等を歴任

平成 30 年度

名 前：ジェイ・セマー・カベイ（ジェイ・フィリップ・セマー）

国 籍：ソロモン諸島

研 修 科 目：公衆衛生検査技術（平成 5 年度）

被招聘者略歴：ソロモン諸島初となる公衆衛生検査施設の設立に尽力したほか、同国のラグビー協会会長等を歴任

【連絡先】

宮崎県国際・経済交流課
(独)国際協力機構九州

TEL (0985)44-2623
TEL (093)671-6311

(2) 姉妹・友好交流等

① 県内の姉妹・友好都市提携の状況

(7) 提携数

市町村数 11 (8市 3町)

提携相手側数 18 (アメリカ合衆国5、中国5、韓国3、台湾2、ブラジル1、
モンゴル1、オーストラリア1)

(イ) 市町村別姉妹・友好都市提携一覧

市町村	①相手都市名 (国名・州・省・道名) ②提携の名称 ③提携年月日 (提携場所)	提携の契機	交流の状況
宮崎市	①バージニアビーチ市 (アメリカ合衆国 バージニア州) ②宮崎市・バージニアビーチ市姉妹都市提携 ③1992. 5. 25 (宮崎市)	温暖な気候、海に面した国際的な観光都市であることなど、人口、経済、産業、気候、地形、文化などの面において共通点が多いこと、また、宮崎市内の民間団体が交流を行っていたことなどから友好提携の運びとなった。	(1) 青少年交流
	①葫蘆島市【コロトゥ】 (中華人民共和国 遼寧省) ②宮崎市・葫蘆島市友好都市提携 ③2004. 5. 16 (宮崎市)	1999年、葫蘆島市副市長等が宮崎市を訪問して以来、交流が深まった。2001年5月に宮崎市中国友好都市交流研究会を設立し、中国との交流のあり方などについて研究、同年11月に友好都市交流調査団が葫蘆島市を訪問。2002年4月に葫蘆島市長から青少年交流を行いたい旨の親書が届き、青少年の相互派遣を行った。 2003年2月に宮崎市中国友好都市交流研究会から葫蘆島市との友好都市締結についての提案があり、その後も相互訪問を通して更に交流が深まったことから2004年5月に友好都市締結を行った。	(1) 青少年訪問団の派遣・受入 (2) 行政関係者等訪問団の受入
	①報恩郡【ボウケン】 (大韓民国 忠清北道) ②旧高岡町・報恩郡姉妹都市提携 ③1993. 8. 6 (報恩郡)	国際交流が地域の活性化並びに人づくりに結びつくという考えのもとに、アジア諸国からホームステイの受け入れなどの交流を行ってきたが、この中でも特に、地理的、文化的、歴史的にかかわりの深い韓国との交流をさらに発展させ、緊密なものとするために提携を行った。 2006年1月1日の宮崎市との合併後も引き続き姉妹都市交流を行う。	(1) 青少年訪問団の派遣・受入 (2) 行政関係者等訪問団の受入
	①ウァキガン市 (アメリカ合衆国 イリノイ州) ②旧清武町・ウァキガン市姉妹都市提携 ③1990. 5. 3 (旧清武町)	旧清武町に立地したバクスター(株)が縁となり、旧清武町長がウァキガン市を訪問したのがきっかけとなって、相互の友好が深まり、友好提携の運びとなった。 2010年3月23日の宮崎市との合併後も引き続き姉妹都市交流を行う。	(1) 書簡の授受
都城市	①江津区【コウジク】 (中華人民共和国 重慶市) ②都城市・江津市友好交流都市提携 ③1999. 11. 18 (江津市[当時])	日中戦争中に八路軍の聶榮臻將軍(江津市出身)が現在都城市在住の榊美穂子さんを救出したことが日中国交回復後に大きな話題となった。榊さんと都城市代表団が訪中した際、聶榮臻元師(当時)より友好都市提携の提案があり、その後江津市長からも再三の申し入れがあった。1999年11月の聶榮臻元師生誕百周年記念式典の開催を機に提携に至った。	(1) 行政関係者等訪問団の派遣、受入
	①ウランバートル市 (モンゴル国) ②都城市・ウランバートル市友好交流都市提携 ③1999. 11. 22 (都城市)	都城市とモンゴルとの関係は、モンゴルの遊牧民に風力発電機を贈るといった民間の協力活動に始まり、その後様々な民間交流に広がった。 1998年8月に都城市長及び市議会議長がウランバートル市の招きでモンゴルを訪問した際、友好都市提携の申し入れがあり、その後都城市で官民による友好協会も設立され、提携に至った。	(1) 行政関係者等訪問団の派遣・受入 (2) 青少年訪問団の受入 (3) 青少年訪問団の派遣
延岡市	①メドフォード市 (アメリカ合衆国 マサチューセッツ州) ②延岡市・メドフォード市姉妹都市提携 ③1980. 8. 29 (メドフォード市)	延岡市に本社を置く地元企業の全米総代理店がメドフォード市にあり、その社長が市商工会議所会頭に就任したことを契機に、延岡市に姉妹都市提携の申し出があり、実現した。	(1) 夏休みを利用して高校生の派遣及び受入 (H27年度より中断) (2) 姉妹都市提携20周年を記念し、250人の市民がメドフォード市を訪問
	①大連金州新区 (現; 大連金普新区) (中華人民共和国 遼寧省) ②延岡市・大連金州新区友好都市提携 ③2012. 5. 31 (大連金州新区)	延岡市に本社を置く地元企業の関連会社が立地していることもあり、平成19年に友好都市への覚書を交わして以降、企業や行政、議会、民間団体などで交流をすすめてきた。本市が平成24年に市制施行80周年の節目を迎えることを契機に友好都市締結に至った。	(1) 書簡の授受 (2) 民間交流団体による教育・文化交流

市町村	①相手都市名（国名、州・省・道名） ②提携の名称 ③提携年月日（提携場所）	提携の契機	交流の状況
日南市	①ポーツマス市 （アメリカ合衆国 ニューハンプシャー州） ②日南市・ポーツマス市姉妹都市提携 ③1985. 9. 5（ポーツマス市） ※旧北郷町、旧南郷町は1992. 5. 12 （ポーツマス市）	日露講和条約日本全権大使小村寿太郎侯の生誕の地が日南市であり、当該条約ゆかりの地がポーツマス市であることから、両市の友好親善提携となった。	(1) 日南学園高校とポーツマス高校との姉妹校交流（ホームステイ交流）
	①アルバニー市 （オーストラリア連邦 西オーストラリア州） ②日南市・アルバニー市姉妹都市提携 ③2010. 11. 17（アルバニー市）	2000年油津港とアルバニー港が姉妹港を中心とした共同合意書（姉妹港）の締結を機に、経済はもとより児童生徒のホームステイなど、交流を重ねてきた。これまで培ってきた友好関係を一層緊密にするため、姉妹都市盟約締結を行った。	(1) 中高校生の派遣・受入れ（ホームステイ）
日向市	①濰坊市【イホウクワン】 （中華人民共和国 山東省） ②日向市・濰坊市友好都市提携 ③1986. 2. 25（日向市）	1978年5月、日向市長を団長とする中国視察団がはじめて訪中した。同時期、日本との友好交流を希望していた濰坊市と、行政、市議会、経済界、医師会、書道界等の相互交流が促進され、友好都市締結の気運が高まった。1985年11月、日向市助役が訪中し、濰坊市と友好都市締結について協議した結果、双方が合意し、翌年2月、濰坊市長、人民代表大会の代表を本市に招き、友好都市締結調印式を行った。	(1) 行政関係者等の派遣・受入 (2) 濰坊市からの友好親善・視察研修交流団の受入
串間市	①イビウーナ市 （ブラジル連邦共和国 サンパウロ州） ②串間市・イビウーナ市姉妹都市提携 ③1987. 5. 21（串間市）	串間市在住の岩下鏡太郎氏が、イビウーナの日本語学校でボランティア教師として日系人子弟に日本語を教えたことがきっかけとなって、イビウーナ市の農業生産や知識水準の向上を目的に日本との友好を図りたいという旨の親書が串間市に届き、姉妹都市締結に至った。	(1) 書簡の授受
	①安国市【アノクワン】 （中華人民共和国 河北省） ②串間市・安国市友好都市提携 ③1997. 9. 25（安国市）	全国に向けての薬草・薬樹の栽培、健康養成を目的とした商品の発信地となるべく、栽培技術を有し、中国最大の薬材流通センターのある安国市と友好締結することを決め、相互友好訪問団の派遣を通じ交流を深め、両市の友好提携に至った。	(1) 書簡の授受
西都市	①羅東鎮【ラウトン】 （台湾 宜蘭縣） ②西都市・羅東鎮姉妹都市盟約 ③2018. 7. 30（羅東鎮）	平成24年度から主に観光分野を中心に交流を重ねており、特に、本市のグリーン・ツーリズムにおいては、羅東鎮を基点として台湾国内より多くの教育旅行生を受け入れている。平成28年11月4日、両市鎮が更に発展し、幅広い分野で交流を行っていくため、「友好親善宣言」を行った。また、平成29年7月31日の「相互交流都市協定」締結を経て、平成30年7月30日に「姉妹都市盟約」を締結した。	(1) 羅東鎮藝穂節への参加 (2) 姉妹都市交流補助金による住民派遣
えびの市	①ベルトン市 （アメリカ合衆国 テキサス州） ②えびの市・ベルトン市姉妹都市提携 ③1994. 4. 21（えびの市）	ベルトン市にあるメリーハーデン・ペーラー大学と姉妹校盟約を結んでいる学校法人日章学園が、えびの市に国際専門学校を開学することになり、これを機会に姉妹都市提携を行いたい旨、ベルトン市から申し出があり、締結の運びとなった。	
綾町	①鎮安郡【チンアン】 （大韓民国 全羅北道） ②綾町・鎮安郡友好交流協定提携 ③2011. 11. 19（綾町）	平成18年3月に鎮安郡職員18名が研修のため来町したことから交流が始まり、毎年相互に訪問している。平成23年に相互に首長が訪問し、友好交流協定を締結した。	(1) 住民など訪問団の派遣・受入 (2) 韓国から有機農業指導研修で農業関係者を受入
美郷町	①扶餘邑【ブヨク】 （大韓民国 忠清南道） ②旧南郷村・扶餘邑姉妹都市提携 ③1991. 9. 2（旧南郷村）	7世紀に滅亡した朝鮮半島の古代国家「百濟」から亡命した王族が南郷村に移り住んだという伝説を基に、昭和63年度からはじまった百濟の里づくり事業を契機に、百濟の古都・扶餘との交流が深まり、姉妹都市提携の運びとなった。	(1) 中学生の派遣・受入 (2) 各種交流・研修団の派遣 (3) 韓国からの交流使節団の受入 (4) 韓国から国際交流員招請
高千穂町	①花蓮市【ホリエン】 （台湾 花蓮縣） ②高千穂町・花蓮市姉妹都市提携 ③2019. 10. 8（花蓮市）	平成2年に高千穂日華親善協会が設立し、民間同士の交流が次第に発展したことで、平成17年に高千穂峡を有する高千穂町とタロコ峡谷のある花蓮市との間で、観光交流宣言を交わし友好都市となり、さらに交流を進展させるべく姉妹都市となった。	(1) 書簡の授受 (2) 行政関係者の相互訪問

（令和5年5月現在 宮崎県国際・経済交流課調）

(ウ) 県、市町村姉妹・友好提携以外の定期的な交流

県・市町村	相手都市名(国名等)	交流の契機	交流の状況
県	新竹県(台湾)	都城市スポーツ少年団と新竹県のスポーツ少年団との相互交流が継続されていることから、両自治体における相互交流をより一層促進していくため、平成29年2月21日に「宮崎県と新竹県との交流協定」を締結した。	(1)行政関係者などによる相互訪問 (2)文化芸術、観光、産業、教育、スポーツなどをテーマとした交流 (3)経済、文化芸術など民間団体間の交流促進
	桃園市(台湾)	国富町と桃園市の合唱団体による「台湾・国富友好のつどい」における相互交流が2006年以降継続されていることから、両自治体における相互交流をより一層促進していくため、平成29年10月5日に「宮崎県と桃園市との友好交流協定」を締結した。	(1)文化芸術、観光、教育、スポーツ、産業などをテーマとした交流 (2)行政関係者による相互訪問 (3)民間団体間の交流促進
	(財)韓国訪問委員会	本県初の国際定期便として、平成13年4月から「宮崎～ソウル線」を運航しているアジアナ航空からの提案を契機として、平成30年6月7日に「観光・文化における相互交流の拡大に関する協約書」を締結した。	R1.5に県関係者が、R1.10には民間を含めた県訪問団でソウル市の委員会を訪問し、相互交流に係る協力を継続していくことを確認した。
宮崎市	マレーシア	マレーシア日本語協会の副会長と佐土原町国際交流協会の当時の理事が旧知であったことから、平成9年より団体間の交流が始まった。	相互に訪問団の派遣・受入を行い人的交流を行っている。
	青島市(中国)	宮崎市と青島市は、2004年に宮崎市観光協会と青島市旅游局の間で「観光友好盟約」を締結して以降、両市の観光振興を図る事業を展開してきた。令和元年6月13日には、経済や貿易に関する交流等を行うことを目的に、「経済協力パートナーに関する覚書」を締結した。	(1)青島市訪問団の受入 (2)青島市での経済セミナー、ビジネス交流会開催
都城	クイーンズランド州モートンベイ市(オーストラリア)	自治体国際化協会に、本市中学生と交流希望のある学校の紹介を依頼していたところ、クイーンズランド州モートンベイ市の州立中等学校を紹介され、交流を開始。	平成28年度より、中学生海外交流事業を実施。都城より中学生を毎年派遣し、オーストラリアの中等学校からの生徒は隔年で受け入れる。
小林市	ネパール	1987年に小林市にある宮崎県水産試験場に淡水魚養殖研修のためネパールから研修生を受け入れたことをきっかけとして交流が始まった。	小学生の絵画交流、講演会開催等
西都市	イタリア、ポルトガル	天正遣欧少年使節ゆかりの地との交流を平成12年度に開始	毎年、天正遣欧少年使節にゆかりのある長崎県4市1町(大村市、西海市、雲仙市、南島原市、波佐見町)の中学生との国内交流を実施。3年に1度、令和遣欧少年使節として、天正遣欧少年使節の足跡を迎えることを目的にゆかりの地の中学生各2名を海外へ派遣する。
えびの市	長春市(中国)	当市にある日章学園九州国際高等学校に留学生が入校するようになり、平成28年度で10周年を迎えたことから、中国長春市留学生交流事業として長春市を訪問。	新型コロナウイルス感染症の影響により近年は交流なし
三股町	オーストラリア	国際交流員の出身国がオーストラリアという関係から、平成11年より実施。	(1)現地研修校における語学研修 (2)ホームステイによる世代間交流
国富町	桃園市(台湾)	町内のコーラス愛好者が実行委員会を立ち上げ交流を開始。	台湾国富友好のつどい 毎年、国富町に台湾の合唱団が来町し、町の合唱団と交流を行っている。
諸塚村	マルファ村(ネパール連邦民主共和国)	ヒマラヤへの登山ルートで標高2700mに位置するマルファ村が日本の山村と交流をしたいとの希望を、日本登山隊員である成崎氏が諸塚村に持ち帰り、平成10年度から交流を開始し、平成29年度で20周年を迎えた。	平成19年度は、ネパール王国マルファ村との交流が始まって10周年を迎え、記念事業として諸塚村から12名がマルファ村を訪問。平成24年度は、マルファ村民等6名を諸塚村に招へい、平成28年度にも4名を招へいた。平成29年度は交流20周年を迎えたことからマルファ村での記念セレモニーが行われ、本村から6名がマルファ村を訪問した。
日之影町	シンガポール	宮崎県シンガポール親善協会30周年記念式典への参加が契機となり、双方の交流が始まった。	令和元年度より、中学生海外派遣交流事業を実施。日之影町から中学生を派遣し、現地でホームステイする。シンガポールの中学生も、日之影町においてホームステイで受け入れる。

(令和5年5月現在 宮崎県国際・経済交流課調)

② 県内学校・民間団体等の姉妹・友好提携状況

(7) 大学、工業高等専門学校（学術交流協定、部局間学術協定等を含む）

279件(45か国・地域)

学校名	提携先名	所在国・地域名	提携年月日
宮崎大学	(公)エヴァーグリーン州立大学	アメリカ	昭和61年7月15日
	(私)嶺南大学校	韓国	昭和62年2月8日
	(公)リュブリャナ大学	スロベニア	昭和62年9月30日
	(公)チュロンコン大学	タイ	昭和63年1月26日
	(公)順天大学校	韓国	平成元年11月21日
	(公)南京農業大学	中国	平成2年11月28日
	(公)カセサート大学	タイ	平成4年9月4日
	(公)ボゴール農業大学	インドネシア	平成4年8月31日
	(公)ハサヌディン大学	インドネシア	平成7年2月6日
	(公)プリンス・オブ・ソングラ大学	タイ	平成7年12月11日
	(公)キングモンクット工科大学トンブリ校	タイ	平成11年7月21日
	(公)温州医科大学	中国	平成12年3月8日
	(公)ブラウイジャヤ大学	インドネシア	平成16年4月5日
	(私)東呉大学	台湾	平成16年9月6日
	(公)ベトナム国立農業大学	ベトナム	平成17年5月30日
	(公)青海大学	中国	平成17年8月29日
	(公)インド工科大学カンブール校	インド	平成21年7月13日
	(公)全北大学校	韓国	平成21年12月15日
	(公)カリアリ大学	イタリア	平成22年9月27日
	(公)西北農林科技大学	中国	平成22年11月10日
	(公)モンゴル国立大学	モンゴル	平成23年6月28日
	(公)ガジャマダ大学	インドネシア	平成23年10月14日
	(公)カンザス州立大学	アメリカ	平成24年8月2日
	(公)慶北大学校	韓国	平成25年1月7日
	(公)長沙理工大学	中国	平成25年1月10日
	ミャンマー保健・スポーツ省	ミャンマー	平成25年1月22日
	(私)開南大学	台湾	平成25年3月15日
	(公)バデュー大学フォートウェイン	アメリカ	平成25年3月22日
	(公)マレーシアプトラ大学	マレーシア	平成25年7月1日
	(公)昆明医科大学	中国	平成25年12月9日
	(公)ミャンマー獣医科大学	ミャンマー	平成26年1月10日
	ミャンマー農業・畜産・灌漑省畜産本職獣医局	ミャンマー	平成26年1月10日
	(公)トンブリラジャハット大学	タイ	平成26年2月6日
	(公)モンゴル国立医科学大学	モンゴル	平成26年6月19日
	(公)ウルグアイ共和国大学	ウルグアイ	平成26年6月30日
	ベトナム農業・地域開発省水資源教育局水環境研究所	ベトナム	平成26年10月23日
	(公)トレド大学	アメリカ	平成26年10月30日
	(公)ベンハ大学	エジプト	平成26年12月25日
	(公)エルジェス大学	トルコ	平成27年2月5日
	ミャンマー農業・畜産・灌漑省水産局	ミャンマー	平成27年3月1日
	(私)大葉大学	台湾	平成27年3月28日
	(公)屏東科技大学	台湾	平成27年3月29日
	(公)ペンシルベニア州立インディアナ大学	アメリカ	平成27年4月9日
	(公)ペラデニア大学	スリランカ	平成27年4月16日
	(公)パテイン大学	ミャンマー	平成27年5月19日
	(公)アイルランガ大学	インドネシア	平成27年12月15日
	(公)リエージュ大学	ベルギー	平成28年2月2日
	(公)ノンラム大学	ベトナム	平成28年2月2日
	(私)培材大学	韓国	平成28年2月25日
	(私)釜山外国語大学校	韓国	平成28年3月10日
	(公)国立政治大学	台湾	平成28年3月26日
	(私)インフラストラクチャー大学クアラルンプール	マレーシア	平成28年3月29日
	(私)ニッテ大学	インド	平成28年9月15日
(私)VIT大学	インド	平成28年9月13日	
(公)フィリピン大学	フィリピン	平成28年9月21日	
(公)リアウ大学	インドネシア	平成28年11月17日	
(公)国立嘉義大学	台湾	平成29年1月26日	
(公)カリフォルニア大学アーバイン校	アメリカ	平成29年5月11日	
(公)ラジャマンガラ大学スリウィジャヤ校	タイ	平成29年6月20日	
(公)チェンライラジャハット大学	タイ	平成29年7月10日	
(公)国立屏東大学	台湾	平成29年7月20日	
(公)セントラルルソン国立大学	フィリピン	平成29年9月11日	
(公)ヘラート大学	アフガニスタン	平成29年11月27日	
(公)安東大学校	韓国	平成30年1月18日	
(公)タドラコ大学	インドネシア	平成30年2月9日	
(私)セントオーガスティンタンザニア大学	タンザニア	平成30年2月10日	
(公)ダッカ大学	バングラデシュ	平成30年3月2日	
(私)カジェタノエレディア大学	ペルー	平成30年6月13日	

学校名	提携先名	所在国・地域名	提携年月日	
宮崎大学	(公)ブラジル連邦半乾燥地農業大学	ブラジル	平成 30 年 8 月 2 日	
	(公)サンマルコス国立大学	ペルー	平成 30 年 8 月 7 日	
	(私)アミティ大学ラジャスタン校	インド	平成 30 年 9 月 6 日	
	(公)カリフォルニア大学デービス校	アメリカ	平成 30 年 9 月 20 日	
	ミャンマー教育省高等教育局	ミャンマー	平成 30 年 9 月 27 日	
	ミャンマー農業・畜産・灌漑省農村開発局	ミャンマー	平成 30 年 9 月 28 日	
	(公)江陵原州大学校	韓国	平成 30 年 11 月 28 日	
	(私)京畿大学校	韓国	平成 31 年 1 月 7 日	
	(公)川北医学院	中国	平成 31 年 2 月 25 日	
	タイ農業・共同組合省畜産開発局	タイ	平成 31 年 4 月 23 日	
	(私)慶星大学	韓国	令和 元年 5 月 16 日	
	(私)ニライ大学	マレーシア	令和 元年 5 月 28 日	
	(公)忠南大学校	韓国	令和 元年 8 月 1 日	
	(私)アトウミヤ大学	インド	令和 元年 8 月 19 日	
	(公)マレーシア大学ケランタン校	マレーシア	令和 元年 10 月 1 日	
	(私)徳成女子大学校	韓国	令和 元年 12 月 10 日	
	(公)ラモリーナ国立農業大学	ペルー	令和 元年 12 月 11 日	
	(公)青島農業大学	中国	令和 元年 12 月 20 日	
	(公)モラトウワ大学	スリランカ	令和 元年 12 月 24 日	
	(公)キング・モンクット工科大学ラカバン校	タイ	令和 2 年 6 月 10 日	
	(公)台北医学大学	台湾	令和 3 年 9 月 10 日	
	(公)ブラパー大学	タイ	令和 3 年 9 月 29 日	
	(公)インドネシア大学	インドネシア	令和 5 年 1 月 19 日	
	医学部	(公)国立成功大学医学院	台湾	平成 13 年 3 月 16 日
		(公)延辺大学医学院	中国	平成 15 年 2 月 12 日
		(公)プリンス・オブ・ソングラ大学医学部	タイ	平成 17 年 3 月 1 日
		(公)プリンス・オブ・ソングラ大学看護学部	タイ	平成 21 年 2 月 22 日
		(公)上海交通大学医学院	中国	平成 22 年 11 月 8 日
		(公)温州医科大学	中国	平成 27 年 6 月 8 日
		(公)ヤンゴン歯科大学	ミャンマー	平成 28 年 5 月 17 日
		(公)マヒドン大学熱帯医学部	タイ	平成 28 年 7 月 11 日
		(私)カジェタノエレディア大学医学部	ペルー	平成 28 年 10 月 15 日
(私)カジェタノエレディア大学附属熱帯病医学研究所		ペルー	平成 28 年 10 月 27 日	
(公)ブラウイジャヤ大学医学部		インドネシア	平成 28 年 11 月 2 日	
(公)忠北大学病院		韓国	平成 29 年 3 月 20 日	
(公)ヤンゴン第一医科大学		ミャンマー	平成 30 年 7 月 22 日	
(公)公衆衛生大学		ミャンマー	平成 30 年 12 月 21 日	
(公)リュブリャナ大学		スロベニア	令和 元年 12 月 2 日	
(公)高雄医学大学・医学部、人文社会学部		台湾	令和 元年 12 月 12 日	
(公)インドネシア大学医学部		インドネシア	令和 5 年 3 月 16 日	
工学部		(公)ヤン・コハノフスキ大学	ポーランド	平成 5 年 2 月 1 日
		(公)メルボルン大学・理学部、工学部	オーストラリア	平成 25 年 10 月 16 日
		(公)重慶理工大学工学系学院	中国	平成 27 年 12 月 24 日
	(公)カルタゴ大学国立農業学院	チュニジア	平成 29 年 9 月 13 日	
農学部	(公)スターリング大学養殖研究所	イギリス	平成 2 年 8 月 23 日	
	(公)モンゴル生命科学大学	モンゴル	平成 15 年 10 月 17 日	
	(公)釜慶大学校水産科学部	韓国	平成 24 年 6 月 7 日	
	(公)テラモ大学獣医学部	イタリア	平成 25 年 10 月 2 日	
	(公)プリンス・オブ・ソングラ大学生物資源学部	タイ	平成 25 年 12 月 17 日	
	(公)マヒドン大学熱帯医学部	タイ	平成 28 年 9 月 22 日	
	(公)マヒドン大学獣医学部	タイ	平成 28 年 9 月 22 日	
	(公)韓国水産科学院戦略養殖部	韓国	平成 28 年 9 月 29 日	
農学部・CADIC	(公)コンケン大学獣医学部	タイ	平成 28 年 11 月 1 日	
	(公)メンデル大学林業・木材学部	チェコ	平成 28 年 12 月 19 日	
	(公)ミラノ大学健康・アニマルサイエンス・食品安全科学科	イタリア	平成 26 年 4 月 29 日	
	カラブリア州・健康保護福祉政策部、農林・造林部、カラブリア大学薬学・健康栄養科学科	イタリア	平成 26 年 11 月 18 日	
	(公)マヒドン大学熱帯医学部	タイ	平成 28 年 9 月 22 日	
	(公)マヒドン大学獣医学部	タイ	平成 28 年 9 月 22 日	
医学部・農学部・CADIC	(公)コンケン大学獣医学部	タイ	平成 28 年 11 月 1 日	
	(公)チェンマイ大学獣医学部	タイ	平成 29 年 4 月 10 日	
CADIC	(公)ウダヤナ大学獣医学部	インドネシア	令和 3 年 5 月 24 日	
	(公)ヌサチャンダナ大学医学・獣医学部	インドネシア	令和 4 年 10 月 19 日	
	動物衛生研究所	タイ	平成 26 年 3 月 3 日	
	カナダ食品検査局・国立動物疾病センター・レスブリッジ研究所	カナダ	平成 26 年 11 月 14 日	
	サンパウロ州・サンパウロアグリビジネス科学技術庁・生物研究所	ブラジル	平成 27 年 9 月 28 日	
	(公)ソウル大学校獣医校附属産業動物臨床研究・教育センター	韓国	平成 28 年 3 月 17 日	
	(公)アルバータ大学	カナダ	平成 29 年 1 月 27 日	
	(公)全北大学校家禽疾病コントロールセンター	韓国	平成 29 年 6 月 16 日	
	(公)チュラロンコン大学獣医学部	タイ	平成 30 年 1 月 17 日	
	(公)ボゴール農業大学獣医学部	インドネシア	平成 30 年 11 月 7 日	
	インドネシア海洋水産省魚質検査・検査庁デンパサル支局	インドネシア	令和 3 年 11 月 12 日	
	テラモ大学獣医学部	イタリア	令和 4 年 3 月 1 日	
地域資源創成学部	ルワンダ大学	ルワンダ	令和 4 年 5 月 13 日	
	(私)泰日工業大学経営学部	タイ	平成 29 年 2 月 6 日	
	(公)フエ経済大学経済開発学部	ベトナム	令和 元年 7 月 30 日	

学校名	提携先名	所在国・地域名	提携年月日
宮崎県立看護大学	(私)梨花女子大学	韓国	平成14年11月4日
	(公)チェンマイ大学	タイ	平成17年6月24日
	(私)朝鮮看護大学	韓国	平成28年9月1日
	(私)イッサン・メディカルセンター看護大学	インドネシア	平成30年7月10日
	(私)パニサレ看護大学	インドネシア	平成30年9月7日
	(公)インドネシア大学	インドネシア	令和元年9月24日
	(公)メディストラ大学	インドネシア	令和3年7月5日
宮崎公立大学	(公)蘇州大学	中国	平成7年5月26日
	(私)蔚山大学校	韓国	平成7年5月29日
	(公)バンクーバーアイランド大学	カナダ	平成16年9月2日
	(公)スターリング大学	イギリス	平成25年6月1日
	(公)ハワイ大学マノア校IRC	アメリカ	平成25年6月13日
	(公)ハワイ大学カピオラニ・コミュニティカレッジ	アメリカ	平成25年6月13日
	(公)蘇州城市学院	中国	令和3年11月23日
	(公)ワイカト大学	ニュージーランド	令和3年12月2日
南九州大学	(公)上海交通大学農業与生物学院	中国	平成17年10月4日
	(公)上海師範大学	中国	平成23年12月22日
	(私)上海杉達学院	中国	平成29年11月17日
南九州短期大学部	(公)エドモンスカレッジ	アメリカ	平成9年10月1日
宮崎産業経営大学	(私)ボンド大学	オーストラリア	平成21年12月25日
	(公)ワーゲニンゲン大学	オランダ	平成27年11月7日
	(公)ガム大学	アメリカ	平成30年2月18日
九州保健福祉大学	(公)ライト大学	アメリカ	昭和56年8月22日
	(私)パラナ・カトリカ大学	ブラジル	平成元年5月23日
	(公)パラナ連邦大学	ブラジル	平成元年6月5日
	(公)モホーク・カレッジ	カナダ	平成元年12月1日
	(公)ケープコッド・コミュニティカレッジ	アメリカ	平成2年5月3日
	(公)雲南大学	中国	平成2年6月7日
	(公)ハワイ大学ヒロ校	アメリカ	平成4年7月5日
	(私)フィンドリー大学	アメリカ	平成4年9月27日
	(公)中山大学	中国	平成5年4月22日
	(公)ニー・アン・ポリテクニク	シンガポール	平成5年11月30日
	(私)南台科技大学	台湾	平成6年5月28日
	(私)シェンドーア大学	アメリカ	平成7年11月20日
	(公)リンツ工科大学造形芸術大学	オーストリア	平成8年4月23日
	(公)ヨハネス・ケプラー大学	オーストリア	平成8年4月23日
	(公)サンダーランド大学	イギリス	平成8年7月13日
	(公)ダービー大学	イギリス	平成8年7月13日
	(私)慶一学園	韓国	平成9年5月20日
	(公)ハワイ大学	アメリカ	平成12年9月30日
	(公)チュラロンコン大学	タイ	平成13年2月20日
	(私)仁済大学	韓国	平成14年1月24日
	(公)ラチャスダ大学	タイ	平成14年2月9日
	(私)金龍学園	韓国	平成14年7月26日
	(私)鶴山学園	韓国	平成14年7月26日
	(公)河南科技大学	中国	平成14年11月26日
	(私)稲江科技暨管理学院	台湾	平成15年3月22日
	(私)稲江高級商業職業学校	台湾	平成15年3月22日
	(公)гент王立美術アカデミー	ベルギー	平成16年3月12日
	(公)カルベ社会サービス大学院	インド	平成16年6月10日
	(私)清錫学園	韓国	平成16年12月4日
	(公)市立仁川専門大学	韓国	平成16年12月17日
	(私)純心教育財団	韓国	平成17年1月25日
	(私)済州観光大学	韓国	平成17年6月18日
	(私)驪州大学	韓国	平成17年7月12日
	(私)育達商業技術学院	台湾	平成17年7月22日
	(私)湖西大学	韓国	平成17年10月17日
	(公)ガム大学	アメリカ	平成18年4月16日
	(私)釜山科学技術大学	韓国	平成18年4月24日
	ボストン美術館	アメリカ	平成18年10月13日
	(私)瑞逸大学	韓国	平成18年11月28日
	(公)国立江原大学校	韓国	平成19年1月17日
	(公)ニコラウス・コペルニクス大学	ポーランド	平成19年5月18日
	(公)フィリピン大学ロス・パニョス校	フィリピン	平成21年1月30日
	(私)翰林聖心大学	韓国	平成21年12月18日
	(私)SRHハイデルベルク専門大学	ドイツ	平成22年5月11日
	(私)鳥山大学	韓国	平成22年10月26日
	(私)慶南アニメーション高校	韓国	平成22年10月26日
	(私)ラサル大学	フィリピン	平成23年1月21日
	(公)国立台湾芸術大学	台湾	平成23年7月22日
	(私)アンヘレス大学財団	フィリピン	平成24年1月13日
	(公)黄岡師範学院	中国	平成24年7月20日
(私)コーカサス大学	ジョージア共和国	平成26年1月30日	
(公)ジョージア演劇・映像大学	ジョージア共和国	平成26年1月30日	

学校名	提携先名	所在国・地域名	提携年月日	
九州保健福祉大学	(公)トビリシ国立芸術大学	ジョージア共和国	平成 26 年 1 月 31 日	
	(私)ジョージア行政大学	ジョージア共和国	平成 26 年 2 月 7 日	
	(私)EACグループ	フランス共和国	平成 26 年 5 月 20 日	
	(公)湖南大学外国語国際教育学院	中国	平成 26 年 5 月 21 日	
	(私)釜山外国語大学校	韓国	平成 26 年 5 月 26 日	
	(私)四川師範大学成都学院	中国	平成 26 年 7 月 11 日	
	(公)ハノイ貿易大学	ベトナム	平成 26 年 7 月 14 日	
	(公)ヴィリニウス大学(シャウレイ・アカデミー)	リトアニア共和国	平成 27 年 5 月 13 日	
	(公)致理科技大学	台湾	平成 27 年 6 月 10 日	
	(公)タマサート大学	タイ	平成 27 年 8 月 3 日	
	(公)モンクット王工科大学北バンコク校	タイ	平成 27 年 8 月 24 日	
	(公)ニュージャージーシティ大学	アメリカ	平成 27 年 9 月 24 日	
	(公)ロシア国立アカデミー人文大学	ロシア	平成 28 年 1 月 19 日	
	(公)ディアン スワントロ大学	インドネシア	平成 28 年 4 月 12 日	
	(公)ニューカレドニア大学	カナダ	平成 28 年 4 月 13 日	
	(私)国際大学	メキシコ	平成 28 年 6 月 9 日	
	(私)エクアドル国際大学	エクアドル	平成 28 年 6 月 14 日	
	(私)ハンザ応用科学大学	オランダ	平成 28 年 6 月 27 日	
	(私)メアリー・イマキュレート大学	アイルランド	平成 28 年 8 月 3 日	
	(私)ハーグ応用科学大学	オランダ	平成 28 年 8 月 10 日	
	(私)実践大学	台湾	平成 28 年 11 月 1 日	
	(私)サン・ホルヘ大学	スペイン	平成 28 年 11 月 1 日	
	(公)ダナン外国語大学	ベトナム	平成 29 年 1 月 12 日	
	(私)タイ商工会議所大学	タイ	平成 29 年 5 月 19 日	
	(公)ポローニャ大学	イタリア	平成 29 年 5 月 25 日	
	(公)サンラザロ病院	フィリピン	平成 29 年 7 月 4 日	
	(公)バレアレス諸島大学	スペイン	平成 29 年 7 月 20 日	
	(私)サイアム大学	タイ	平成 29 年 12 月 1 日	
	(私)プアナ・パルジュワンガン・カラワン大学	インドネシア	平成 29 年 12 月 18 日	
	(公)フィラデルフィア・コミュニティ・カレッジ	アメリカ	平成 30 年 5 月 11 日	
	(私)ドンア大学	ベトナム	平成 30 年 7 月 17 日	
	(私)サマレアブ高等学校	カンボジア	平成 31 年 1 月 21 日	
	(私)ヘンサムリン・ブレイロベア高等学校	カンボジア	平成 31 年 1 月 21 日	
	(公)オカナガン・カレッジ	カナダ	平成 31 年 3 月 13 日	
	(私)ニライ大学	マレーシア	令和 元年 10 月 24 日	
	(公)北京培黎職業学院	中国	令和 元年 11 月 28 日	
	(私)EMBA	フランス共和国	令和 3 年 6 月 25 日	
	(私)龍華科技大学	台湾	令和 4 年 3 月 30 日	
	宮崎国際大学	(私)淑明女子大学校	韓国	平成 14 年 3 月 20 日
		(私)又石大学校	韓国	平成 19 年 6 月 13 日
(公)ソウル市立大学		韓国	平成 21 年 10 月 20 日	
(私)嶺南大学		韓国	平成 24 年 4 月 19 日	
(公)センテニアル大学		中国	平成 28 年 3 月 30 日	
(私)プロビデンス大学		台湾	平成 30 年 12 月 11 日	
(公)ギョンサン大学校		韓国	平成 31 年 1 月 9 日	
(私)ヨークセントジョン大学		イギリス	令和 元年 11 月 5 日	
都城工業高等専門学校	(公)モンゴル科学技術大学	モンゴル	平成 7 年 3 月 27 日	
	(私)ペトロナス工科大学	マレーシア	平成 26 年 2 月 6 日	
	(公)ガジャマダ大学	インドネシア	平成 26 年 2 月 6 日	
	(公)ガジャマダ大学専門学校	インドネシア	平成 26 年 2 月 6 日	
	(公)キングモンクット工科大学北バンコク校	タイ	平成 26 年 2 月 7 日	
	(公)カセサート大学	タイ	平成 26 年 2 月 10 日	
	(公)ハノイ大学	ベトナム	平成 26 年 6 月 9 日	
	(公)廈門理工学院	中国	平成 26 年 6 月 28 日	
	(公)國立臺北科技大學	台湾	平成 27 年 3 月 3 日	
	(公)キングモンクット工科大学トンブリ校	タイ	平成 28 年 3 月 1 日	
	(公)ダナン・科学技術大学	ベトナム	平成 29 年 2 月 22 日	
	(公)モンゴル国立科技大付属高専	モンゴル	平成 30 年 2 月 5 日	
	(私)モンゴル工業技術大学(IET)付属高専	モンゴル	平成 30 年 2 月 5 日	
	(私)新モンゴル学園高専	モンゴル	平成 30 年 2 月 5 日	
	(私)泰日工業大学工学部	タイ	平成 30 年 7 月 9 日	
	(公)ナンヤン・ポリテクニク	シンガポール	令和 元年 7 月 1 日	

(令和5年5月現在 宮崎県国際・経済交流課調)

(イ) 公立小学校、中学校、高等学校、特別支援学校（学術交流協定を含む）

13件：日本側26校、相手側13校（8か国・地域）

学校名	提携先校名	所在国名	提携年月日
日向市立小学校(14校)	(公)モミラニ小学校	アメリカ	平成19年8月27日
美郷町立南郷小中学校	(私)林川中学校	韓国	平成6年8月10日
日南市立北郷小中学校	(公)セント・ゲイブリエル中学校	シンガポール	平成10年6月8日
宮崎市立住吉中学校	(公)葫芦島市実験中学校	中国	平成16年5月17日
宮崎県立日南高等学校	(公)冠陽高等学校	韓国	平成20年1月22日
宮崎県立妻高等学校	(公)桃園市立寿山高級中学校	台湾	平成27年11月
宮崎県立宮崎大宮高等学校	(公)高雄市立高雄高級中學	台湾	平成27年11月23日
宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校	(公)オウルルセオ高校	フィンランド	平成28年9月20日
宮崎県立宮崎北高等学校	(公)カセサート大学附属高等学校	タイ王国	平成30年1月18日
宮崎県立佐土原高等学校	(公)台中市立東勢工業高級中等学校	台湾	平成31年1月15日
宮崎県立日南振徳高等学校	(公)センターフォーグローバルスタディーズ高等学校	アメリカ	令和元年10月7日
宮崎県立宮崎大宮高等学校	(公)Nguyen Tat Thanh Lower and Upper Secondary School	ベトナム	令和5年3月10日
宮崎県立清武せいりゅう支援学校	(公)ソウル精改学校	韓国	平成16年1月8日

(令和5年5月現在 宮崎県義務教育課、高校教育課、特別支援教育課調)

(ウ) 私立学校（姉妹校提携を含む）

(日本側：5法人県内9校)

学校名	提携先校名	所在国・地域名	提携年月日
学校法人 日章学園 (傘下11校) ・日章学園中学校 ・日章学園高等学校 ・日章学園九州国際高等学校 ・宮崎ユニバーサル・カレッジ ・宮崎医療福祉専門学校 (他鹿児島県内に6校)	(私)協和祐徳高級中学校	台湾	昭和55年11月28日
	(私)景文高級中学校	台湾	昭和57年11月18日
	(私)北部外国語・コンピュータ専門学校	タイ	平成2年6月29日
	(私)エバンズビル大学	アメリカ	平成2年11月8日
	(私)サンディエゴ大学附属高等学校	アメリカ	平成2年11月8日
	(私)フレンズ大学	アメリカ	平成2年11月8日
	(私)ズシット商科大学	タイ	平成2年11月8日
	(私)メリーハーデン・ベイラー大学	アメリカ	平成4年3月8日
	(私)友泉学園宇信中高等学校	韓国	平成4年5月23日
	(私)マカオ政府ホテル観光専門学校	マカオ	平成6年4月23日
	(公)大連市職業高級中学第一実習学校	中国	平成6年5月7日
	(公)大連市第一高等学校	中国	平成6年5月7日
	(私)セザン・デザイン学院	韓国	平成6年8月22日
	(公)ステイブンF・オースチン大学	アメリカ	平成7年4月26日
	(私)マカオ政府観光大学	マカオ	平成8年4月12日
	(私)メーターディカトリック高等学校	アメリカ	平成8年11月22日
	(私)ストレドニーホテルスクール	チェコ	平成9年5月23日
	(私)慶尚高等学校	韓国	平成9年10月7日
	(私)慶尚女子高等学校	韓国	平成9年10月7日
	(私)富川大学	韓国	平成9年10月8日
(私)ヒューストン大学ホテル学部	アメリカ	平成10年11月19日	
(公)マクマイケル中学校、マイク・モーグズ中学校	アメリカ	平成10年11月22日	
(公)長春市第一外国語中学校	中国	平成14年7月2日	
(公)ハワイ州立大学カピオラニ・コミュニティ・カレッジ	アメリカ	平成27年9月16日	
宮崎日本大学高等学校	(公)ニューカム・セカンダリー・カレッジ	オーストラリア	平成4年2月22日
	(公)セント・ヒルダズ・セカンダリー・スクール	シンガポール	平成16年8月
都城聖ドミニコ学園高等学校	(私)ジョン・ポール・カレッジ	オーストラリア	昭和58年4月1日
	(私)サンタ・クルス・カリタス学園高校	ポリヴィア	平成7年4月1日
	(私)カリタス・トンボスコ・スクール	フィリピン	平成15年6月21日
	(私)世和女子高等学校	韓国	平成23年11月4日
日南学園高等学校	(公)珠海市体育運動学校	中国	平成8年12月10日
	(公)スポーツマス高等学校	アメリカ	平成9年8月4日
	(公)亀尾情報女子高等学校	韓国	平成16年2月12日
	(私)安養女子高等学校	韓国	平成17年12月21日
	(公)中国山東省卓球協会	中国	平成23年11月1日
	(公)桃園市立光明国民中学校	台湾	平成28年4月21日
都城東高等学校	(私)デ・ラ・サールヘルスサイエンス大学	フィリピン	平成25年4月16日
	(公)アップルヴァレー高等学校	アメリカ	平成25年11月12日
	(私)ヨーロッパ2000高等学校	ハンガリー	平成26年5月9日
	(公)クールシ・チョマ・シャンドール高等学校	ハンガリー	平成26年5月10日
	(私)セント・ラ・サール大学	フィリピン	平成26年6月16日
	(私)ウオッシュバーン大学	アメリカ	平成27年5月12日
	(私)フィリピン女子大学	フィリピン	平成29年2月14日
	(私)イロイロ・ドクターズ大学	フィリピン	平成29年4月21日
	(私)イムス・インスティテュート・サイエンス&テクノロジ(イムス理工科大学)	フィリピン	平成29年5月13日
(私)東秦高級中学校	台湾	平成30年11月7日	

(令和5年5月現在 宮崎県みやざき文化振興課調)

(エ) 博物館、植物園(学術文化交流協定等を含む)

(日本側：3団体、相手側：4団体(4カ国・地域))

施設名	提携施設名	所在国・地域名	提携年月日
宮交ボタニックガーデン青島	シンガポール植物園	シンガポール	昭和40年10月15日
宮崎県総合博物館	メキシコ国立博物館	メキシコ	昭和47年10月3日
宮崎県立西都原考古博物館	台湾 新北市立十三行(シーサンハン)博物館	台湾 新北市	平成25年12月23日
	大韓民国 国立羅州(ナジュ)博物館	韓国 羅州市	平成26年11月14日

(令和5年5月現在 宮崎県国際・経済交流課調)

(オ) 民間団体

日本側団体数25・相手側団体数34(22か国・地域)

	団体名	提携・交流先団体名	所在国名	提携年月日
1	NPO法人アースウォーカーズ	Smile with Kids	オーストラリア (ケアンズ)	平成26年8月1日
		マイنتズの会	ドイツ	平成29年
2	NPO法人アジア砒素ネットワーク	AANバングラデシュ	バングラデシュ	平成9年3月
3	油津港振興協会事務局	アルパニー港	オーストラリア	平成12年2月16日
4	一般社団法人西都市観光協会	慶尚北道観光協会慶尚市支部	韓国	平成13年1月18日
5	国際ソロプチミスト宮崎	SI大邱	韓国	平成元年4月
		SI高雄	台湾	平成4年2月
6	西都ロータリークラブ	南慶州ロータリークラブ	韓国	平成12年5月17日
7	自然楽校・未来船	キエフNo1スクール ポルタノ7スクール	ウクライナ	平成11年3月18日
		韓国Ulsan College (ソウル小中)	韓国	平成22年7月4日
		蘭雅国民中・東河国民小	台湾	平成27年2月21日
8	株式会社テレビ宮崎	大田放送	韓国	平成8年4月3日
		大連電視台	中国	平成11年4月6日
9	日南ロータリークラブ	釜山港都ロータリークラブ	韓国	昭和54年11月14日
10	日本赤十字社宮崎県支部	世界192カ国の国際赤十字・赤新月社連盟加盟社 (国際委員会及び連盟本部)	スイス	明治20年5月20日
11	延岡東ロータリークラブ	西安東ロータリークラブ	韓国	昭和58年4月15日
12	BTV株式会社	ウランバートル・ロードキャスティングシステム (UBS)	モンゴル	平成11年11月23日
13	南十字星の会	ブラジル宮崎県人会	ブラジル	昭和60年
14	都城北ロータリークラブ	潮州ロータリークラブ	台湾	昭和53年11月22日
15	都城西ロータリークラブ	東蔚山ロータリークラブ	韓国	昭和56年8月20日
16	都城ロータリークラブ	豊原ロータリークラブ (豊原扶輪社)	台湾	昭和56年3月12日
17	宮崎北ロータリークラブ	土城ロータリークラブ	台湾	昭和63年4月20日
18	NPO法人宮崎県ボランティア協会	バステ・シェカ	バングラデシュ	平成20年7月18日
19	公益社団法人宮崎市観光協会	青島市旅游局	中国	平成16年8月17日
20	NPO法人MIYAZAKI C-DANCE CENTER	Unlock dancing plaza	香港	平成28年8月
		子供劇場・青年劇場 Gong Theatre	ルーマニア	
21	宮崎商工会議所	釜山商工会議所	韓国	昭和47年9月25日
22	宮崎市・バージニアビーチ市姉妹都市協会	バージニアビーチ・宮崎姉妹都市協会	アメリカ	平成4年5月
23	宮崎中央ライオンズクラブ	東方ライオンズクラブ	韓国	昭和54年9月11日
24	ユニバーサル松濤館空手連合松濤館本部	ユニバーサル松濤館空手連合	オーストラリア (ハース)	平成2年
			マレーシア (ホー)	平成7年
			ニュージーランド (ハーストン)	平成11年
			インド (コチ、ヒマヤラプラ)	平成18年
			フィリピン (ハギオ)	平成19年
			南アフリカ (ヨハネスバーグ)	平成23年1月27日
			スリランカ (ウエリマダ)	平成24年2月24日
			ブルネイ (ハントリスリガワン)	平成27年1月28日
			アラブ首長国連邦 (ジャルジャ)	平成28年5月20日
			イギリス (パークシャー)	令和4年1月
25	インド国際子ども村「ハッピーバリー」	スリランカ・ガールガイド	スリランカ	平成8年
		マドゥール印日親善協会	インド	平成7年8月
		セント・ジョセフ少年の家	インド	平成10年3月
		フレンド・オブ・オール	インド	平成13年2月

(令和5年7月現在 (公財)宮崎県国際交流協会調)

(3) 海外日系人・海外在住邦人との交流

海外で暮らす日系人は中南米を中心に約 260 万人、多くが日本からの移住者とその子供などで、本県からも戦前・戦後を通して約 4,200 人が移住しています。

現在は公的な施策による移住はなく、個人ベースでの移住が行われている状況ですが、企業の海外駐在員や留学生等として海外に暮らす人も多くなっています。

また、このように海外で暮らす方々が出身地ごとの県人会を組織し、各都道府県との交流が行われています。

① 南米移住者等の母県訪問

昭和 45 年大阪万国博覧会開催時や昭和 54 年国民体育大会、昭和 58 年置県百年記念式典、平成 16 年第 55 回全国植樹祭などの行事に併せて、海外移住者の宮崎訪問が行われています。

◎ 市町村別移住者数

(単位:人)

市町村名	ブラジル			アルゼンチン	パラグアイ	ボリビア	カナダ	その他	合計
	戦前	昭和28～平成2年	計	昭和28～平成2年	昭和28～平成2年	昭和28～平成2年	昭和28～平成2年	昭和28～平成2年	
宮崎市	430	260	690	11	6	0	18	2	727
都城市	334	199	533	6	17	0	8	5	569
延岡市	147	145	292	5	0	0	0	0	297
日南市	248	53	301	2	0	5	0	0	308
小林市	74	118	192	11	0	0	1	0	204
日向市	148	92	240	1	1	0	0	0	242
串間市	43	18	61	1	0	0	0	0	62
西都市	252	159	411	2	0	0	2	0	415
えびの市	206	286	492	18	0	0	2	0	512
三股町	26	1	27	2	0	0	0	0	29
高原町	0	8	8	0	7	0	0	0	15
国富町	70	48	118	0	0	0	0	0	118
綾町	0	8	8	0	0	0	2	0	10
高鍋町	45	10	55	0	0	0	1	2	58
新富町	46	57	103	3	0	0	0	0	106
西米良村	0	0	0	0	2	0	0	0	2
木城町	136	16	152	1	0	0	1	0	154
川南町	6	112	118	1	23	19	7	1	169
都農町	7	10	17	0	13	0	0	0	30
門川町	16	12	28	0	0	0	0	0	28
諸塚村	0	2	2	0	0	0	0	0	2
椎葉村	10	1	11	0	0	0	0	0	11
美郷町	46	6	52	0	0	0	0	0	52
高千穂町	21	14	35	0	0	0	0	0	35
日之影町	16	4	20	0	0	0	0	0	20
五ヶ瀬町	11	1	12	0	0	0	0	0	12
計	2,338	1,640	3,978	64	69	24	42	10	4,187

※ 平成6年度以降、制度移住廃止

(宮崎ブラジル親善協会調)

【連絡先】 宮崎県国際・経済交流課 TEL (0985) 44-2623
 【関連資料】 海外移住関連年表 (付属資料参照)

② 県人会との交流

国際・経済交流課で把握している在外宮崎県人会は、令和5年11月現在、南米3、北米6、アジア10、ヨーロッパ1、オーストラリア1の21県人会です。

各県人会では、交流会など在住宮崎県出身者間の親睦を深める事業等を行っています。

(7) 創立記念式典

- ・ブラジル宮崎県人会…昭和39年創立15周年記念式典以降、令和元年の創立70周年記念式典まで県民や県関係者出席
- ・アメリカ宮崎県人会…平成8年、平成17年、平成28年に県人会創立記念式典に県民や県関係者出席
※記念式典参加に併せ、南米・北米の近隣県人会と交流
- ・上海宮崎県人会……平成24年、平成29年の県人会創立記念式典に県民や県関係者出席

(4) 創立記念式典

- ・県内情報を掲載した県広報紙等県行政刊行物を送付
- ・独立行政法人国際協力機構（JICA）海外ボランティアとして派遣される者など宮崎関係者の渡航情報提供及び活動支援依頼

③ 宮崎県人会世界大会

◎「ひなた県人会国内サミット」の開催

「宮崎県人会世界大会」の開催に向けて、国内県人会（ひなた県人会）における機運醸成や県人会相互のネットワーク化を図るため開催しました。

- ・日 程 令和4年7月22日（金）～23日（土）
- ・会 場 アートホテル宮崎 スカイタワー
- ・内 容 1日目：会議・歓迎レセプション 2日目：県内視察
- ・参加者 国内県人会：40名（13県人会）
県内関係者：18名（レセプションのみ）

◎「宮崎県人会世界大会」の開催

国内外の宮崎県人会において、高齢化や世代交代により本県とのつながりが薄れていくことが懸念される中、県人会の活性化を図り、本県の更なるプロモーション展開の契機とするため、置県140年となる2023年（令和5年）に「宮崎県人会世界大会」を開催しました。

- ・日 程 2023年（令和5年）10月27日（金）～29日（日）
- ・会 場 シーガイアコンベンションセンター（宮崎市）ほか
- ・主 催 宮崎県人会世界大会実行委員会
- ・内 容 本県出身者やゆかりのある方が本県へ一堂に会し、ふるさと宮崎への想いを共有し、その魅力を再発見する。
- ・プログラム 記念式典、記念コンサート、歓迎レセプション、伝統文化体験、ふるさと巡りツアーなど

④ ブラジルからの研修生受入等

(7) 県費留学生受入事業（詳細は72ページ）

本県出身の海外移住者の子弟に本県での勉学の機会を提供することにより、各国宮崎県人との連携を深め、宮崎県と各国との文化交流及び親善に寄与することを目的としています。

(4) 農業青年ブラジル国派遣研修事業（詳細は74ページ）

次代を担う県内の農業青年を3か月間程度ブラジルに派遣し、ブラジル宮崎県人会会員の農場で実習を行うことなどにより、実践的な知識・技術を修得するとともに国際的視野を広めることを目的としています。

(7) 農業青年国際交流受入研修事業（詳細は74ページ）

ブラジル宮崎県人会の推薦により、本県出身者を親族に持つブラジル国の農業青年を2か月間程度受け入れ、先進農家（南十字星の会会員）、農業試験場などで研修を行います。

【連絡先】 宮崎県国際・経済交流課 TEL (0985) 44-2623
宮崎県農業担い手対策課 TEL (0985) 26-7124

⑤ 在外宮崎県人会設立状況（21 県人会）

国名	代表者名	会員数	事務担当者及び事務所所在地	連絡先 (TEL/FAX/E-mail)
県人会名 (設立年次)				
ブラジル	会長 蛭原 忠男	250 名	Sr. Michiko Tamaki AV.LIBERDADE 486 ,-CJ21/22-LIDERDADE, CEP 01502 SAO PAULO-SP BRASIL	TEL:+55-11-3208-4689
ブラジル宮崎県人会 (昭 24(1949)年)				E-mail: miyazaki@nethall.com.br
支部・・・トマス、アマゾン、パスト、アサイ、イピナ、モダスクルセス、スザノ、ブラジリア、ピエダーテ、ポルトアレグレ、アチバア、サンタマリア				
アルゼンチン	会長 安田 時久	12 名	Sr. Tokihisa Yasuda Governador Arias 1349 Long Champs (C.P.1854) Provincia Buenos Argentina	TEL:+54-911-31607233
アルゼンチン宮崎県人会 (昭 39(1964)年)				E-mail: t.yasuda2017@gmail.com
アメリカ	会長 森 ジョージ	34 名	Mr. Rocky Mori 11704 Tennessee Avenue, Los Angeles, CA 90064 U.S.A.	TEL:+1-310-477-0273
アメリカ宮崎県人会 (昭 51(1976)年)				E-mail: georgemori@hotmail.com kyowa- chotei@hotmail.com
サンフランシスコ 宮崎県人会 (平 4(1992)年)	会長 南崎 福一	27 名	Ms. Mizuho Minamizaki 615 36th Ave., San Mateo, CA 94403 U.S.A.	TEL:+1-650-340-0229 FAX:+1-650-989-6729 E-mail: fminamizaki@gmail.com
ワシントン宮崎県人会 (平 7(1995)年)	連絡係 崎田 若一	9 名	Mr. Wakaichi Sakita HINATA SUSHI CARRYOUT 4947 St. Elmo Ave., Bethesda, MD 20814 U.S.A	TEL&FAX: +1-301-656-1009 E-mail: sakita.hinata@gmail.com
ハワイ宮崎県人会 (平 19(2007)年)	会長 山本 浩徳	12 名	Mr. Hironori Yamamoto 2359 Liliha St. Honolulu, HI 96817 U.S.A	TEL:+1-808-721-9199 E-mail: yamamotohironori@yahoo .co.jp
ニューヨーク宮崎県人会 (平 27(2016)年)	会長 斎藤 俊輔	30 名	Ms Yoshiko Lane 5500 Fieldston Road, Apt. Super., Bronx, NY 10471	TEL: +1-718-578-8373
マレーシア	代表者 藤井 帝人	10 名	非公開	非公開
クアラルンプール 宮崎県人会 (昭 55(1980)年)				
パラグアイ	事務局 矢内 順治	12 世帯	Sr. Junji Yanai Casilla de Correo 272, Ciudad del Este, Alto Parana, Paraguay	TEL:+595-061-576852
パラグアイ宮崎県人会 (昭 58(1983)年)				
カナダ	代表 中山 あつ子	25 名	Mrs. Atsuko Nakayama 15 Tangreen Court Suite 1507 North York Ontario M2M 3Z2, CANADA	TEL:+1-647-633-8119
トロント宮崎県人会 (平 8(1996)年)				E-mail: atsukocanada420@yahoo. co.jp

中国	事務局 河野 正仁	30 名	Mr. Masahito Kawano Genki Ippai Japanese Restaurant Unit4E, 4/F., Miramar Shopping Centre, No132-134 Nathan Road, Tsim Sha Tsui, Kowloon, Hong Kong	TEL:+852-2375-8100 FAX:+852-2375-6922 E-mail: genkiippai@netvigator.co m
香港宮崎県人会 (昭 62(1987)年)				
上海宮崎県人会 (平14(2002)年)	幹事(代表) 清水 裕三	71名	Ms. Yang Xin Suite#1601, Shanghai International Trade Center, No.2201 YanAnXiLu, Shanghai, China	TEL:+86-21-6275-0088 FAX:+86-21-6275-2211 E-mail: yangjc@postbj.net
イギリス	会長 図師 照幸	25 名	Mr. Teruyuki Zushi IIEL, Charlton House, Charlton Road, London SE7 8RE, U.K.	TEL:+44-20-8331-3100 E-mail: zushiteruyuki@gmail.com
英国宮崎県人会 (平 12(2000)年)				
シンガポール	会長 日高 修	70 名	Ms. Yuka Kuroiwa 1 Raffles Place, #30-03 One Raffles Place, Singapore 048616	TEL:+65-6224-7927 FAX:+65-6224-8376 E-mail: miyazakikenjinkai.sg@ma il.com
シンガポール 宮崎県人会 (平 12(2000)年)				
インドネシア	会長 近藤 直彦	50 名	Mr. Naoki Ono Kawasan Industri MM2100 Blok NN-8-1 Cikarang Barat, Bekasi 17520, Jawa Barat, Indonesia	TEL:+62-811-1978-146 E-mail: naoki_ono2@minebea- as.com
インドネシア宮崎県人会 (平 15(2003)年)				
韓国	会長 藤崎 孝子	63 名	Mr. Sakai Yoichiro Kyobo Bldg 17F, Jong-ro1, Jongno-gu, Seoul, Republic of Korea	TEL:+82-02-733-5681 FAX:+82-02-732-8873 E-mail: sakai@clair.or.kr
ソウル宮崎県人会 (平 15(2003)年)				
タイ	事務局長 山口瑠璃子	63 名	非公開	TEL:050-3713-0808 E-mail:ruri@bju.ltd
タイ国宮崎県人会 (平 26(2014)年)				
台湾	会長 平岡 さつき	40 名	Miss. Mami Tamaru	TEL:+886-987-874558 E-mail: aji22mami@gmail.com
台湾宮崎いっちゃん会 (平 27(2015)年)				
ベトナム	会長 富田 裕子	16 名	非公開	TEL:+84-90-2563-252 E-mail: indorian98.yt@gmail.com
ハノイ宮崎県人会 (平 27(2015)年)				
ホーチミン市宮崎県人会 (令5(2023)年)	会長 中原 由棟	16 名	非公開	TEL: +84-90-110-2849 Email: noxijpp@yahoo.co.jp
オーストラリア	会長 多田 将祐	45 名	Mr. Tada Masahiro 49 Wheeler Street, Lalor Park, NSW 214 7 AUSTRALIA	TEL:+61404187579 Email: kenerit@gmail.com
シドニー宮崎県人会 (令和元(2019)年)				

(令和5年11月現在 宮崎県国際・経済交流課調)

(4) 教育・文化交流

① 海外への修学旅行等実施状況

(7) 年度別実施状況

年度	中学校数(人数)		高等学校数(人数)		合計(人数)
	私立	公立	私立	公立	
平成29	2 (175)	1 (40)	7 (649)	9 (600)	19 (1464)
30	4 (206)	1 (40)	7 (675)	11 (609)	23 (1530)
令和1	2 (91)	0 -	3 (405)	15 (701)	20 (1197)
2	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
3	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
4	0 -	0 -	0 -	2 (46)	2 (46)

※()内は、参加生徒及び引率者数の合計人数

(令和5年3月現在 宮崎県みやざき文化振興課、義務教育課、高校教育課調)

(1) 令和4年度実施校

- ・ 県立延岡高等学校
訪問国 タイ 訪問時期：1月 訪問人数：15人
- ・ 県立宮崎大宮高等学校
訪問国 シンガポール 訪問時期：3月 訪問人数：12人
訪問国 ベトナム 訪問時期：3月 訪問人数：13人
訪問国 アメリカ 訪問時期：2～3月 訪問人数：6人

② 小・中学校及び高校での海外からの交流等受入状況

(7) 年度別受入状況

年度	小学校数(人数)		中学校数(人数)		高等学校数(人数)		合計(人数)
	私立	公立	私立	公立	私立	公立	
平成29	0 -	1 (10)	0 -	6 (53)	5 (120)	5 (98)	17 (281)
30	0 -	4 (73)	1 (11)	7 (66)	6 (181)	11 (266)	29 (597)
令和1	0 -	5 (71)	0 -	5 (153)	2 (82)	6 (126)	18 (432)
2	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 ()
3	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	1 (1)	1 (1)
4	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	2 (28)	2 (28)

※ ()内は、受入児童・生徒及び引率者数の合計人数

(令和5年3月現在 宮崎県みやざき文化振興課、義務教育課、高校教育課調)

(1) 令和4年度受入校

- ・ 県立宮崎大宮高等学校
受入国：ベトナム 受入時期：12月 受入人数：10人
受入国：台湾 受入時期：12月 受入人数：8人
- ・ 県立高千穂高等学校
受入国：台湾 受入時期：3月 受入人数：10人

③ 帰国子女数

(単位：人)

学校区分	国立	公立	私立	合計
小学校	0 (0)	21 (12)	0 (0)	21 (12)
中学校	0 (0)	5 (3)	0 (1)	5 (4)
高等学校	0 (0)	0 (0)	1 (2)	1 (2)
合計	0 (0)	26 (15)	1 (3)	27 (18)

(注1) ここでの帰国子女とは、海外勤務者等の子女で、引き続き1年を超える期間海外に在留し令和4年4月1日から令和5年3月31日までの間に帰国した児童生徒を指す。

(注2) 帰国子女数は、令和5年の速報値(令和5年5月1日現在)

(注3) ()内は、令和4年の確定値(令和4年5月1日現在)

(出典：学校基本調査)

8	特定非営利活動法人海外交流協会 【設立年】 2011.6 【会員数】 個60	
	<p>【代表者】 理事長 深水 憲一 【事務局】 884-0002 児湯郡高鍋町大字北高鍋934-2</p> <p>【電話】 0983-22-2378 【FAX】 0983-22-0888 【E-mail】 usku.hq@gmail.com</p> <p>【URL】 - 【連絡方法】 FAX、E-mailで</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームステイ受け入れ及び派遣：H28年8月オーストラリア（アデレード）ホームステイ（小・中高生） ・ 異文化交流、講演、日本文化体験、スポーツ交流：H30年8月オーストラリア（西オーストラリア）大人4名、小・中高生12名で異文化交流及びスポーツ（空手道）交流 ・ 令和元年10月国際交流事業及び国際空手道大会（スポーツ交流）を開催、8ヶ国120名が高鍋町に集まり、地域交流、学校交流、スポーツ交流（大会430名が九州及び県内から参加）を行った ・ 国際交流ボランティアの登録 ・ 海外子ども支援活動 ・ 海外招聘事業（ワーキングホリデー）
9	希望の家を支える会 【設立年】 1997.3 【会員数】 個146 団5	
	<p>【代表者】 上野 敏子 【事務局】 882-0051 延岡市富美山町338-48</p> <p>【電話】 0982-26-6650 【FAX】 0982-26-6650 【E-mail】 ueno-kt3@ma.wainet.ne.jp</p> <p>【URL】 http://www.kibounoie.com 【連絡方法】 FAX、E-mailで</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ タイ王国チェンマイにある「希望の家」の運営資金の調達及び運営支援 ・ 「希望の家」の子ども達への自立支援 ・ 「希望の家」支援者への情報提供 ・ 「希望の家」スタッフとの情報交換 ・ 日本国内での広報活動 ・ 「希望の家」訪問希望邦人の連絡・調整
10	清武町国際交流協会 【設立年】 1990.12 【会員数】 個53 団1	
	<p>【代表者】 会長 落合 三城 【事務局】 889-1696 宮崎市清武町西新町1番1 清武総合支所内</p> <p>【電話】 0985-69-9196 【FAX】 0985-69-9196 【E-mail】 kiyotakeia@miyazaki-catv.ne.jp</p> <p>【URL】 http://kiyotakeia.miyachan.cc/ 【連絡方法】 電話受付 火・木・金 13:00～16:00</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 姉妹都市ホームステイ派遣・受入 ・ 会報の発行、在町外国人への広報英訳送付 ・ 世界の料理教室 ・ 外国人との交流会開催 ・ 外国語サロン、外国語講座、外国文化紹介講座 ・ ホストファミリー登録 ・ ボランティア通訳登録 ・ ボランティア通訳講座開催 ・ 関係団体留学生ホームステイ受入 ・ 子どもチャチャット、ハロウィンパーティー
11	現代っ子センター 【設立年】 1973.4 【会員数】 個50	
	<p>【代表者】 主宰 藤野 ア子 【事務局】 880-0865 宮崎市松山1丁目9-26</p> <p>【電話】 0985-24-1367 【FAX】 0985-32-3100 【E-mail】 NQF49174@nifty.com</p> <p>【URL】 http://gendaikko.way-nifty.com 【連絡方法】 FAX、E-mail、電話</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 絵画を通じた国際交流の実施 ・ '98 日本におけるフランス年・日仏絵画展(宮崎) ・ '01 パリから見た日本の前衛芸術(GUTAI)ギャラリートーク(宮崎・パリ) ・ '04 宮崎-韓国ネットワーク育成事業交流会(ソウル・宮崎) ・ '05 日韓友情年・宮崎-韓国 文化交流フォーラム&こども絵画と現代美術展(宮崎) ・ '06 日中文化交流フォーラム&児童絵画展・宮崎-葫芦岛市友好都市交流 日中国交35周年記念(宮崎) ・ '07 第3回日韓韓の根交流児童画展(宮崎) ・ '08 第4回日韓児童展&フォーラム(ソウル・宮崎) ・ '10 日本-台湾児童画交流展(宮崎-台北)東アジア民間交流促進事業、日本-台湾交流/東アジア民間交流事業(宮崎/台湾) ・ 日英児童画交流展 The Gower School ロンドンオリンピック開催記念事業
12	国際子ども支援団体 “H&H” (Heart & Hand) 【設立年】 2001.4 【会員数】 個15	
	<p>【代表者】 代表 松崎 美和子 【事務局】 880-0878 宮崎市宮崎駅東3-2-3-326</p> <p>【電話】 0985-25-8274 【FAX】 0985-25-8274 【E-mail】 mwkhandh@hotmail.com</p> <p>【URL】 - 【連絡方法】 -</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バングラデシュへの教育里親支援 ・ 教材文具等支援 ・ スタディーツアーの実施 ・ 国内啓発活動（講演会・WS・パネル展） ・ カンボジア子ども図書館支援 ・ 児童労働廃止啓発
13	国際ソープチミスト宮崎 【設立年】 1974.6 【会員数】 個34	
	<p>【代表者】 会長 川越 啓子 【事務局】 880-0022 31宮崎市船塚3丁目114</p> <p>【電話】 0985-23-4620 【FAX】 0985-23-4620 【E-mail】</p> <p>【URL】 http://www.si-miyazaki.jp 【連絡方法】 -</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国際交流行事への参加 ・ 韓国大邱SI大邱との国際交流 ・ 台湾SI高雄との国際交流
14	国際ソープチミスト宮崎 ひまわり 【設立年】 1996.10.17 【会員数】 個16	
	<p>【代表者】 会長 薄井 冷葦子 【事務局】 880-0211 宮崎市佐土原町下田島1942-3</p> <p>【電話】 0985-73-2647 【FAX】 0985-73-2647 【E-mail】 携帯番号 090-7580-8927</p> <p>【URL】 - 【連絡方法】 薄井 冷葦子</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 女性と女兒の生活を向上させる活動 ・ 経済的支援を必要とする女性への奨学金制度 ・ 地域に根ざした奉仕活動 ・ 男女共同参画社会へ参加

15	小林国際クラブ 【設立年】 1994.4 【会員数】 個12	
	【代表者】 嶽崎 磨美 【事務局】 886-0004 小林市大字細野1585-48 嶽崎様方 【電話】 0984-23-5564 【FAX】 0984-23-5564 【E-mail】 alokun@hotmail.co.jp 【URL】 - 【連絡方法】 事務局:嶽崎 FAX、E-mailで	活動内容 ・ JET・地域在住外国人・研修生のウェルカム・フェアウェルパーティ ・ JET・地域在住外国人・研修生との共同イベント(料理教室、故郷の料理・文化紹介) ・ 日本文化紹介(茶道教室、習字教室、生け花教室、花見、神楽和太鼓、ひな祭り、浴衣着付け体験、おかげ祭り参加等) ・ 地域文化紹介(小林市の民話・太鼓体験、小林市 ホテル観賞、須木 栗・梨・ブルーベリー狩り、焼酎講座、小林の焼酎のみ比べ、小林市の方言講座) ・ ハイキング・登山、バーベキュー、ピローファイト、田植え、稲刈り体験、そうめん流し体験また梅酒会他 ・ シークレットクリスマス、ハロウィーン、マルティグラ等海外のお祭り、サッカー試合応援・観戦 ・ 宮崎県内のイベント参加(えれこっちゃん宮崎他)、小林市イベント参加(11/23、秋祭り、花火大会、にっこば祭り) ・ 映画鑑賞パティントン、パティントン2 エール(フランス映画)(年1、2回)、ゲームナイト ・ 国際カラオケ大会、色んな国の歌を歌おう 小林アイドル(Kobayashi Idle) カラオケ歌合戦 ・ チャリティークッキングクラス 日本とドイツの料理教室(2018・2019夏開催)
16	在日本大韓国民団 宮崎県地方本部 【設立年】 1948.10 【会員数】 個450	
	【代表者】 峰山 勝美 【事務局】 880-0866 宮崎市川原町7-13 【電話】 0985-29-9834 【FAX】 0985-29-9836 【E-mail】 miyazaki@mindan.org 【URL】 - 【連絡方法】 電話、FAX、E-mailで	活動内容 ・ 国際交流事業 ・ 民族社会教育運動 ・ 広報活動 ・ 民族和合 平和統一促進運動 ・ 異文化講座(ハンブル講座、料理教室など)
17	佐土原町国際交流協会 【設立年】 1995.4 【会員数】 個30	
	【代表者】 吉村 恵一 【事務局】 880-0211 宮崎市佐土原町下田島10298 黒木様方 【電話】 0985-72-2011 【FAX】 0985-72-2011 【E-mail】 jimujagane.com 【URL】 - 【連絡方法】 事務局:黒木 直英 E-mailで	活動内容 ・ 友好親善交流
18	椎葉村アジア友好の翼実行委員会 【設立年】 1990 【会員数】 個8	
	【代表者】 柚木 和浩 【事務局】 883-1601 東臼杵郡椎葉村大字下福良1762-1 椎葉村教育委員会内 【電話】 0982-67-2850 【FAX】 0982-67-2910 【E-mail】 - 【URL】 - 【連絡方法】 -	活動内容 ・ ホームステイ受入及び派遣事業
19	自然楽校・未来船 【設立年】 1999.2.1 【会員数】 個150	
	【代表者】 校長 門川 貴信 【事務局】 889-2151 宮崎市熊野497 自然楽校・未来船 【電話】 070-5691-9332 【FAX】 - 【E-mail】 - 【URL】 - 【連絡方法】 携帯:070-5691-9332	活動内容 ・ 国際交流 戦争の影響で学校・子ども達が他国へ ・ 新型コロナウイルスの影響で交流なし
20	地雷ゼロ宮崎 【設立年】 2001.11 【会員数】 個50	
	【代表者】 上野 匡毅 【事務局】 880-0036 宮崎市花ヶ島町赤江1322-103 【電話】 0985-20-1688 【FAX】 0985-20-1688 【E-mail】 lakulaku55@yahoo.co.jp 【URL】 http://www.spin.ne.jp/~mlc-zero/ 【連絡方法】 -	活動内容 ・ カンボジアでの地雷除去活動 ・ 地雷被害者への支援・援助 ・ カンボジアの子どもたちの教育支援 ・ カンボジアの農村支援
21	高千穂日華親善協会 【設立年】 1990.8.22 【会員数】 個約30	
	【代表者】 佐藤 哲章 【事務局】 882-1101 西臼杵郡高千穂町大字三田井809-1 一般社団法人高千穂町観光協会内 【電話】 0982-73-1213 【FAX】 0982-73-1239 【E-mail】 info@takachiho-kanko.jp 【URL】 - 【連絡方法】 -	活動内容 ・ 日台両国の人的・物的交流 ・ 台北駐福岡経済文化弁事所との連携 ・ 九州日華親善協会との連携 ・ 宮崎県及び県内国際交流機関との連携 ・ 総会の開催

22	日南市姉妹都市友好協会 【設立年】 1986.4 【会員数】 団23	
	<p>【代表者】 渡邊 眞一郎(日南商工会議所 会頭) 【事務局】 887-8585 日南市中央通1-1-1 日南市総務課 【電話】 0987-31-1113 【FAX】 0987-23-1853 【E-mail】 sosomu@city.nichinan.lg.jp 【URL】 - 【連絡方法】 電話受付8:30~17:50</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友好親善訪問団の派遣、受入 ・姉妹都市交流・国際交流行事の支援・開催
23	日本赤十字社 宮崎県支部 【設立年】 1889.9.26 【会員数】 個1307 法1061	
	<p>【代表者】 支部長 河野 俊嗣 【事務局】 880-0802 宮崎市別府町3-1 【電話】 0985-22-4045 【FAX】 0985-22-4178 【E-mail】 miyazaki-info@miyazaki.jrc.or.jp 【URL】 https://www.jrc.or.jp/chapter/miyazaki/ 【連絡方法】 電話受付 月-金 9:00-17:30</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外救済金募集
24	日本中国友好協会都城支部 【設立年】 2000 【会員数】 個150	
	<p>【代表者】 支部長 岩切 正一 【事務局】 885-0071 都城市中町1-7 IT産業ビル7F 【電話】 0986-23-1117 【FAX】 0986-23-1117 【E-mail】 masa1943@btvm.ne.jp 【URL】 - 【連絡方法】 -</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・映画・演劇・音楽など中国文化の紹介と日中関係史の研究 ・「平和のための戦争展」の開催など平和を守る運動 ・日中戦争時、梶美穂子さん救出を縁にした友好運動 ・中国からの国際交流員、中国総領事館、中国人研修生との交流活動 ・日本中国友好新聞(全国紙)の普及、日中友好新聞(都城版)の発行 ・「中国百科検定」試験会場の運営
25	日本ネパール協会宮崎県支部 【設立年】 2009.9 【会員数】 個23	
	<p>【代表者】 支部長 岩本 重喜 【事務局】 889-1201 児湯郡都農町南新町4787 【電話】 0983-25-0596 【FAX】 0983-25-2467 【E-mail】 raksai4787@slim-c.net 【URL】 http://photo-iwamoto.com/ 【連絡方法】 岩本重喜(090-2516-3066)</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネパールとの個人的な交流が主です ・ネパール観光実施(毎年10名程度) ・宮崎大学図書館とカトマンズ市のトリブバン大学図書館 ・宮崎情報専門学校生徒(ネパール人100名)のサポート ・在宮崎県ネパール人との交流(7月、10月) ・現地ネパールでの交流会(年1~2回)
26	延岡日台親善協会 【設立年】 2017.2.19 【会員数】 個81	
	<p>【代表者】 会長 塚元 博文 【事務局】 882-0034 延岡市昭和町1丁目5番地10 (株)コトブキ内 【電話】 090-3602-2559 【FAX】 0982-32-4082 【E-mail】 info@n-kotobuki.co.jp 【URL】 - 【連絡方法】 メール、FAXで</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年3回広報誌「台湾たより」発行(会員向け) ・国慶節(10月10日)祝賀パレード、レセプション参加 ・近隣友好団体との交流(高千穂日華親善協会・大分県日華親善協会)
27	延岡ユネスコ協会 【設立年】 1977.6 【会員数】 個17	
	<p>【代表者】 会長 上杉 聖次 【事務局】 882-0402 西臼杵郡日之影町大字岩井川2019-4 大迫住宅第3046号 高木佳代様方 【電話】 090-8296-7851 【FAX】 - 【E-mail】 seinenbu2007@yahoo.co.jp 【URL】 - 【連絡方法】 事務局:高木 佳代</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英会話教室の開催 ・書き損じハガキ等による海外支援 ・国際交流事業への参加 ・会員研修会 ・募金活動 ・国際理解講座 ・ユネスコ青年交流会
28	ヒッポファミリークラブ宮崎 【設立年】 2002.2 【会員数】 個20	
	<p>【代表者】 【事務局】 【電話】 0120-557-761 【FAX】 - (フリーダイヤル) 【E-mail】 - 【URL】 http://www.lexhippo.gr.jp 【連絡方法】 電話、URLで</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多言語を楽しく自然に習得 ・ホームステイ受入などの国際交流 ・多言語習得を目的とした定例活動

29	ひめの会 【設立年】 1992.4 【会員数】 個23	
	【代表者】 小川 富壬子 【事務局】 880-0036 宮崎市花ヶ島町立毛1051-3 小川様方 【電話】 0985-24-0117 【FAX】 0985-24-0117 【E-mail】 ttkodama@bronze.ocn.ne.jp 【URL】 - 【連絡方法】 電話、E-mailで	活動内容 ・ 日本文化(折紙・日本料理)を通じた在住外国人との交流 ・ 日本文化(華道・着付・書道)を通じた在住外国人との交流 ・ 「ふだん着の国際交流」をテーマに一般市民への理解を図る ・ 県・市・大学等の国際交流・日本文化紹介等の依頼事への協力 ・ グループで日本文化・外国の方々との交流について研鑽
30	日向市・濑坊市交流促進協議会 【設立年】 1984.3 【会員数】 個13	
	【代表者】 会長 十屋 幸平 【事務局】 883-8555 日向市本町10-5 日向市総務課内 【電話】 0982-52-2111 【FAX】 0982-54-8747 【E-mail】 - 【URL】 - 【連絡方法】 -	活動内容 ・ 友好都市・濑坊市からの交流団受入 ・ 市民友好交流団の派遣事業 ・ 友好交流助成金交付事業
31	日向市国際交流まちづくり推進協議会 【設立年】 1992.12 【会員数】 個6	
	【代表者】 那須 久司 【事務局】 883-8555 日向市本町10-5 日向市地域コミュニティ課 【電話】 0982-66-1005 【FAX】 0982-54-8747 【E-mail】 - 【URL】 - 【連絡方法】 -	活動内容 ・ 国際交流イベントの開催・後援 ・ 外国語講座等の開催
32	南十字星の会 【設立年】 1985 【会員数】 個53	
	【代表者】 田口 正幸 【事務局】 880-8501 宮崎市橋通東2-10-1 県担い手農地対策課 【電話】 0985-26-7124 【FAX】 0985-26-7404 【E-mail】 - 【URL】 - 【連絡方法】 担当:宮田、植村	活動内容 ・ 県費留学生、海外技術研修員との交流 ・ ブラジル国農業研修生受入
33	特定非営利活動法人都城圏域日中友好協会 【設立年】 2007.8 【会員数】 個78	
	【代表者】 理事長 和田 善秋 【事務局】 885-0051 都城市蔵原町9-11 【電話】 0986-53-4545 【FAX】 0986-53-4545 【E-mail】 w-zenkai@wish.ocn.ne.jp 【URL】 - 【連絡方法】 -	活動内容 ・ 中国語講座 毎週月曜日15:30-17:00 ・ 中国青少年育成サマーキャンプ ・ 春節を楽しむ会(毎年旧正月) ・ 理事会(月1回) ・ 日中友好ゴルフ大会(毎年4月) ・ 中国人のインバウンドの受入
34	一般社団法人都城国際交流協会 【設立年】 2006.4 【会員数】 個173 団19	
	【代表者】 会長 児玉 宏紀 【事務局】 885-8555 都城市姫城町4街区1号 都城市役所北別館 【電話】 0986-23-2295 【FAX】 - 【E-mail】 mia@btvm.ne.jp 【URL】 https://www.miyakonjo-mia.com/ 【連絡方法】 電話、E-mailで	活動内容 ・ 会報の発行、ホームページ・Facebookでの広報 ・ 外国紹介イベント、国際料理教室等開催 ・ 外国人の生活相談 ・ 英会話サロン、中国語サロン、外国語講座の開催 ・ 都城市の友好都市(モンゴル国ウランバートル市・中国重慶市江津区)との交流活動協力 ・ 通訳・翻訳ボランティア、ホストファミリー、日本語教師、ボランティア登録 ・ 日本語れんしゅう会開催
35	都城日台友好親善協会 【設立年】 2017.9.28 【会員数】 個103	
	【代表者】 会長 星原 透 【事務局】 885-0023 都城市栄町4553番地 一般社団法人都城観光協会内 【電話】 0986-38-2460 【FAX】 0986-38-2450 【E-mail】 info@miyakonjo.tv 【URL】 - 【連絡方法】 -	活動内容 ・ 両国の文化芸術やスポーツ、教育、経済の交流促進に関する事業 ・ 日台友好親善に関する講演会や懇談会等の開催事業 ・ 在日台湾人との融和と協調に関する事業

36	宮崎県海外教育事情・国際理解教育研究会 【設立年】 1976.9 【会員数】 個97名	
	<p>【代表者】 会長 村井 博明(宮崎市立那珂小学校 校長)</p> <p>【事務局】 880-0212 宮崎市佐土原町下那珂13384番地 那珂小学校内(緒方 伸行)</p> <p>【電話】 098574-1166 【FAX】 0985-74-1468</p> <p>【E-mail】 naka-s-88@mcnet.ed.jp</p> <p>【URL】 http://www.zenkaiken.jp/miyazaki/</p> <p>【連絡方法】 理事長:緒方 伸行</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校教育における国際理解教育の推進 ・ 国際理解教育研究発表会開催 ・ 在外教育施設(日本人学校・補習授業校)での実践に関する派遣教員への情報提供 ・ 帰国教員の海外生活に関する展示会(宮崎市立図書館にて)
37	宮崎県高等学校国際教育研究協議会 【設立年】 1967.4 【会員数】 28校	
	<p>【代表者】 伊東 望</p> <p>【事務局】 880-8503 宮崎市昭和町3番地 宮崎学園中学・高等学校</p> <p>【電話】 0985-23-5318 【FAX】 0985-27-7202</p> <p>【E-mail】</p> <p>【URL】 http://jafie.jp/</p> <p>【連絡方法】 伊東 望(事務局長)</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JICAエッセイコンテスト2023審査 ・ 令和5年度九州地区高等学校国際教育研究協議会理事会 ・ NPO法人全国国際教育協会(JAGE)との連携事業 ・ 開発教育関連研修会の開催 ・ 青年海外協力隊に関する啓発・支援活動 ・ 関係団体との協働事業 ・ 第60回全国国際教育研究大会愛媛大会
38	宮崎県高等学校文化連盟「国際・ボランティア」専門部会 【設立年】 1988.4 【会員数】 20校 個約200	
	<p>【代表者】 近藤 明子(専門委員長)</p> <p>【事務局】 880-8567 宮崎市月見ヶ丘5-2-1 県立宮崎南高等学校</p> <p>【電話】 0985-51-2314 【FAX】 0985-51-0607</p> <p>【E-mail】 m_kokusai@miyazaki-c.ed.jp</p> <p>【URL】</p> <p>【連絡方法】 眞武 誉子</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宮崎県高等学校総合文化祭部門大会開催 ・ ユネスコ研修セミナー及びディベート大会開催 ・ 第46回全国高等学校総合文化祭部門大会参加 ・ 国際教育研究協議会主催 英語弁論大会宮崎選考会・九州選考会運営 ・ 全国国際教育研究大会参加 ・ ユネスコ活動に関する研修会参加 ・ 福祉・ボランティアに関する研修会(防災ボランティア研修講座等)参加 ・ 日韓交流事業 大韓民国ラオン、ソウイドルマ高校との交流
39	公益財団法人宮崎県国際交流協会 【設立年】 1990.2 【会員数】 個58 団50	
	<p>【代表者】 会長 谷口 由美繪</p> <p>【事務局】 880-0805 宮崎市橋通東4-8-1 カリーノ宮崎 B1F</p> <p>【電話】 0985-32-8457 【FAX】 0985-32-8512</p> <p>【E-mail】 miyaiinfo@mif.or.jp</p> <p>【URL】 http://www.mif.or.jp</p> <p>【連絡方法】 開館日時 火-土 10:00~19:00</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宮崎県国際ブラザ運営(図書コーナー、わーるどBOX、国旗の貸出など) ・ 在住外国人支援(日本語学習支援、防災セミナー、生活相談など) ・ 国際交流・協力、留学等に関する情報提供 ・ ボランティア登録・養成(通訳、ホストファミリー、日本語、災害) ・ 人材育成 ・ 異文化交流事業(国際ふれあいチャット、外国人向け日本伝統文化体験講座など) ・ 国際交流・協力団体への支援・助成
40	宮崎県国際農友会 【設立年】 1957.2 【会員数】 個146	
	<p>【代表者】 甲斐 秀徳</p> <p>【事務局】 880-8501 宮崎市橋通東2-10-1 県担い手農地課</p> <p>【電話】 0985-32-4465 【FAX】 0985-26-7404</p> <p>【E-mail】 -</p> <p>【URL】 -</p> <p>【連絡方法】 担当:井上</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 海外派遣農業研修生の支援 ・ アジア農業研修生の受入
41	宮崎県青年国際交流機構 【設立年】 1961.1 【会員数】 個85	
	<p>【代表者】 荒武 千穂</p> <p>【事務局】 889-2162 宮崎市青島5-9-20</p> <p>【電話】 090-7985-8708 【FAX】 0985-65-0431</p> <p>【E-mail】 chiho-aratake@r2.dion.ne.jp</p> <p>【URL】 -</p> <p>【連絡方法】 E-mail、FAXにて 電話は18:00以降</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総会 ・ 国際理解講演会 ・ 帰国報告会 ・ 内閣府青少年派遣事業の普及 ・ 海外青少年の受入(ホームステイ等の斡旋) ・ 在日外国人との交流 ・ 日本文化の紹介 ・ 外国人と子供達との交流及び青少年の健全育成
42	宮崎県ソフトボール協会 【設立年】 1952 【会員数】 個6,500	
	<p>【代表者】 押川 尚生</p> <p>【事務局】 880-0835 宮崎市阿波岐原町火切塚1423-6 総務委員会 山村 和雄</p> <p>【電話】 090-8913-4992 【FAX】 0985-27-8016</p> <p>【E-mail】 kazu-yama@miyazaki-atv.ne.jp</p> <p>【URL】 -</p> <p>【連絡方法】 担当:山村(西日本大会以上国際大会担当事務局) 090-8913-4992(山村)</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本年、2023年、4年ぶりに「台北市立北投国民中学校女子ソフトボチーム」を迎え、学校訪問・交流会を再開 ・ 7月6日より「日向高校・表敬訪問・交流試合」7月7日「日南学園・同表敬訪問・交流試合」 ・ 7月8日~7月9日に宮崎北高校グラウンドで「富島高校」「都城東高校」「宮崎アプレイズ=中学女子ソフトボールクラブチーム」と交流大会を開催 ・ 台湾へは、郵便、SNSで不定期に連絡し合っている。

43	宮崎県日韓親善協会 【設立年】 1975.7 【会員数】 個42	
	<p>【代表者】 会長 米良 充典 【事務局】 880-0811 宮崎市錦町1-10 KITENビル7F(宮崎商工会議所)</p> <p>【電話】 0985-22-2161 【FAX】 0985-24-2000 【E-mail】 -</p> <p>【URL】 - 【連絡方法】 -</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日韓友好親善訪韓団派遣 ・ 文化・芸術・スポーツ後援 ・ 国際定期航空路線の支援
44	宮崎県日台親善協会 【設立年】 2012.11.17 【会員数】 個17	
	<p>【代表者】 会長 須本 能文 【事務局】 880-2113 宮崎市小松台北町27-14</p> <p>【電話】 0985-86-8272 【FAX】 0985-86-8272 【E-mail】 a1115@cocoa.plala.or.jp</p> <p>【URL】 - 【連絡方法】 事務局:株式会社 やろかい(090-1340-6993)</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日台両国民の親善・交流に関すること ・ 青少年スポーツ等の交流に関すること ・ 観光と貿易の交流促進に関すること
45	宮崎県日中友好協会 【設立年】 1977.10 【会員数】 個50	
	<p>【代表者】 浜砂 守 【事務局】 889-2153 宮崎市学園木花台南3-25-13 菊池様方</p> <p>【電話】 0985-58-3412 【FAX】 0985-58-3412 【E-mail】 kikuchi.yoshio@lilac.plala.or.jp</p> <p>【URL】 http://www14.plala.or.jp/miyazakinichu/ 【連絡方法】 担当:菊池 FAX、E-mailで</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中国帰国者の社会的自立支援 ・ 訪中団の派遣 ・ 中国からの訪問団受入協力 ・ 留学生等との交流 ・ 「人民中国」誌の普及 ・ ホームステイの受入
46	宮崎県北地区日中友好交流推進会 【設立年】 2000.12 【会員数】 個50 企10	
	<p>【代表者】 佐藤 邦典 【事務局】 889-0506 延岡市南一ヶ岡2-12-5</p> <p>【電話】 0982-37-1958 【FAX】 0982-37-1958 【E-mail】 tenhoh@sirius.ocn.ne.jp</p> <p>【URL】 http://yukou440.sakura.ne.jp/ 【連絡方法】 0982-37-1958</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会報の発行(年2回) ・ 友好都市大連金普新区との交流 ・ 中国への研修旅行 ・ イベント参加(大師祭りパレード、除福祭り等)、イベント開催(中国フェスタinのべおか) ・ 市民との交流会(二胡と笛のコンサート、中国映画上映会、小林拳演武会、講演会、国際交流イベント等) ・ 会員相互の親睦ツアー ・ 「どこか違う中国語会話教室」開催 ・ 「どこか違う中国料理教室」開催 ・ 友好都市大連市金普新区の学生、市民を対象とした日本語教育の開講 ・ 中国版延岡市観光案内小冊子の作成
47	宮崎県日本・ベトナム友好協会 【設立年】 2021.4.11 【会員数】 個31 団5	
	<p>【代表者】 理事長 根岸 裕孝 【事務局】 880-0936 宮崎市天満2丁目4-26</p> <p>【電話】 0985-71-3540 【FAX】 0985-71-3540 【E-mail】 2021mjva@gmail.com</p> <p>【URL】 - 【連絡方法】 担当:山口 電話、FAX、E-mailで</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民とベトナム人の交流事業 ・ ベトナムの文化や社会、産品及び技術を紹介する事業 ・ 日本の生活習慣や文化を紹介する事業 ・ ベトナム人の生活、就職、法人設立などに関わる相談事業 ・ 情報提供のための翻訳・通訳事業 ・ ベトナムと日本の友好関係の発展に貢献する事業
48	特定非営利活動法人宮崎県ボランティア協会 【設立年】 1981.4 【会員数】 個33 団31	
	<p>【代表者】 辻 利則 【事務局】 880-0007 宮崎市原町2-22 宮崎県福祉総合センター内</p> <p>【電話】 0985-29-2949 【FAX】 0985-29-2949 【E-mail】 miyakenvora@kind.ocn.ne.jp</p> <p>【URL】 http://mkv.e-region.info 【連絡方法】 -</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティア・NPO啓発事業～ボランティア情報誌『ふれあい』発行(年4回) ・ ボランティア交流・研修事業 ・ 「ふれあい」支援事業～誰もが参加できるような各種行事への支援 ・ NPO・企業・行政・大学との協働事業～「防災教育のためのストリートウォッチング」への参加(宮崎公立大学) ・ リサイクル活動推進事業 ・ インターネットによる広報活動 ・ 誰もが参加できる1泊2日の小旅行「ふれあいの旅」 ・ 要援護者支援システム「びーすけ」推進事業 ・ 「ふれあいアート教室」の開催 ・ NPO・企業・行政・大学との協働事業 ～MESC倶楽部塾・宮崎県ボランティア協会教室の開設(NPO法人みやざき教育支援協議会)
49	宮崎県ユニセフ協会 【設立年】 2002.11 【会員数】 個125 団2	
	<p>【代表者】 会長 池ノ上 克 【事務局】 880-0014 宮崎市鶴島2-9-6 みやざきNPOハウス202</p> <p>【電話】 0985-31-3808 【FAX】 0985-31-3808 【E-mail】 info@unicef-miyazaki.jp</p> <p>【URL】 http://www.unicef-miyazaki.jp/ 【連絡方法】 月・火・木・金 事務局長:兼城絢子</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パネル・写真展 ・ イベント開催、各種イベントへの参加 ・ 小中高校、幼稚園、子ども会等でのユニセフ学習会(講師派遣、資料・パネル等の貸出) ・ 出前授業 ・ 募金活動(未使用ハガキ・外国コインの回収を含む) ・ 機関誌発行

50	宮崎市国際交流協会 【設立年】 1993.12 【会員数】 個81 団37 特別会員15	
	【代表者】 会長 鮫島 浩 【事務局】 880-8505 宮崎市橋通西1-1-1 宮崎市役所第2庁舎4階 【電話】 0985-21-1719 【FAX】 0985-21-1733 【E-mail】 miyazaki-mcia@miyazaki-catv.ne.jp 【URL】 http://www.miyazaki-mcia.jp/ 【連絡方法】 電話受付 月-金 9:00~17:00	活動内容 ・ 国際理解の啓発①国際理解出前講座(協会スタッフ等派遣)②世界まなび塾(文化・料理等の講座)③国際理解講座(セミナー開催) ・ 国際交流活動の推進(姉妹・友好都市交流の推進を含む)①姉妹・友好都市との交流②その他の都市との交流③在住外国人との交流 ・ 在住外国人支援(多文化共生の推進を含む)①みんなで日本語会、日本文化講座 ②多文化共生セミナー③在外外国人生活支援セミナー④多言語コミュニケーション講座⑤通訳翻訳業務⑥ボランティア研修会⑦通訳・翻訳 ・ 情報提供①ホームページ、フェイスブックの活用②ニュースレターの発行 ・ 会議等の開催①理事会②総会③運営委員会(佐土原町、清武町各国際交流協会との共同開催)
51	宮崎市・バージニアビーチ市姉妹都市協会 【設立年】 1992.5 【会員数】 個25	
	【代表者】 石田 達也 【事務局】 880-0014 宮崎市鶴島2丁目9番6号 みやざきNPOハウス101 【電話】 0985-60-3911 【FAX】 0985-89-4979 【E-mail】 bunka_info@bunkahonpo.or.jp 【URL】 - 【連絡方法】 -	活動内容 ・ バージニアビーチ市国際親善使節団派遣・受入
52	宮崎日伊協会 【設立年】 1988.11.18 【会員数】 個55 法23	
	【代表者】 羽田 正治 【事務局】 885-0081 都城市鷹尾5-1-5-214 【電話】 090-8226-4901 【FAX】 0986-25-3333 【E-mail】 - 【URL】 - 【連絡方法】 事務局:藤原 せい子 (080-1736-5827)	活動内容 ・ イタリア文化セミナー例会 ・ 文化講演会 ・ 音楽会・美術展の協力 ・ イタリア語検定試験(年2回:1級~5級) ・ イタリア大使館・文化会館・政府観光局・貿易振興会との情報交換 ・ 各日伊協会との交流 ・ 第19回日伊科学技術宮崎国際会議2019(イタリア大使館、宮崎大学共催)10/18(水)・19(木) ・ 国際情勢講演会 ・ 宮崎歴史研究塾 ・ 伊東マンショ顕彰記念祭
53	宮崎日英協会 【設立年】 1998.7 【会員数】 個・法42	
	【代表者】 会長 隈元 正行 【事務局】 880-0021 宮崎市清水3-7-12 アイビル2F 【電話】 0985-83-2810 【FAX】 0985-83-2812 【E-mail】 jbsm@keimei.or.jp 【URL】 https://www.japanbritishsociety.or.jp/ 【連絡方法】 -	活動内容 ・ 英国関連行事・応接への支援協力 ・ 英国の文化・芸術に関する催しの主催、支援協力 ・ 宮崎在住の英国関係者との交流 ・ 英国の「JAPAN-SOCIETY」英国大使館日英協会からの情報収集・情報交換 ・ 日英経済交流の協力
54	宮崎日瑞協会(スウェーデン) 【設立年】 2002.3 【会員数】 個8	
	【代表者】 美原 恒 【事務局】 885-0081 都城市鷹尾5-1-5-214 【電話】 0986-25-3333 【FAX】 0986-25-3333 【E-mail】 - 【URL】 - 【連絡方法】 事務局:森 文一郎 (090-8226-4901)	活動内容 ・ 文化講演会の開催 ・ 音楽会開催 ・ 環境問題研究 ・ 夏至祭(共催:宮崎日伊協会)
55	宮崎日独協会 【設立年】 2013.4 【会員数】 個11	
	【代表者】 会長 羽田 正治 【事務局】 885-0081 都城市鷹尾5-1-5-214 【電話】 0986-25-3333 【FAX】 0986-25-3333 【E-mail】 - 【URL】 - 【連絡方法】 事務局:森 文一郎 (090-8226-4901)	活動内容 ・ 各地日独協会と交流あり ・ 独逸大使館と連絡あり
56	宮崎日仏文化交流協会 【設立年】 2010.4.1 【会員数】 個60	
	【代表者】 代表世話人 松村 千恵子 【事務局】 880-0001 宮崎市橋通西1-1-2 宮崎市民プラザ3F 市民活動センター内 【電話】 - 【FAX】 0985-23-5630 【E-mail】 snfm@sd-gra.com 【URL】 http://snfmizaki.org/ 【連絡方法】 メールで (急用の場合は代表の携帯 070-4446-1904)	活動内容 ・ フランス語講習会 ・ 講演会、パーティー等 ・ フランス語圏の人々との実質的文化交流 ・ ホームステイ受入

57	宮崎はまゆうコーラス 【設立年】 1970.10 【会員数】 個30	
	<p>【代表者】 後藤 万里子 【事務局】 880-0053 宮崎市神宮2-2-31 後藤様方</p> <p>【電話】 0985-27-7868 【FAX】 0985-27-7868 【E-mail】 -</p> <p>【URL】 - 【連絡方法】 電話、FAXで</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中日のど自慢ゲスト出演(06.10.21) ・ 日・チェコ親善演奏会出演(07.4.6) ・ 台北市・宮崎県親善交流合唱音楽会「花樹下」台北中山堂(09.11.25) ・ 日台友好合唱ジョイントコンサート メディキット・アイザックスターンホール(10.4.11) ・ 台日友好合唱音楽会 台湾嘉義市文化中心音楽ホール(11.6.4) ・ 「第28回コーラスinみやざき」ゲスト嘉義展望合唱団(12.9.2) ・ 米国同時多発テロ日米合同追悼コンサート サルベーション・アーミー劇場(12.9.11) ・ コロ・フェスタ2012in都城 台北市立国楽団附設合唱団と合同演奏(12.11.11) ・ 宮崎市合唱協会創立20周年記念演奏会台北市立国楽団附設合唱団・温哥華蓮葉合唱団メディキット(13.11.4) ・ 第2回東京国際合唱コンクール in HARUMI 2019 晴海第一生命ホール(19.7.26)
58	宮崎ブラジル親善協会 【設立年】 1957.10 【会員数】 個11 団52	
	<p>【代表者】 会長 米良 充典 【事務局】 880-0805 宮崎市橋通東4-8-1 カリーノ宮崎 B1F (公財)宮崎県国際交流協会内</p> <p>【電話】 0985-32-8457 【FAX】 0985-32-8512 【E-mail】 miyainfo@mif.or.jp</p> <p>【URL】 - 【連絡方法】 火-土 10:00~19:00</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移住者等の援護及び情報提供等 ・ 機関紙等の発行・送付 ・ 海外移住者留守家族会の開催 ・ 県費留学生との交流及び支援 ・ 消息調査 ・ ブラジル宮崎県人会への活動支援補助金の交付
59	特定非営利活動法人宮崎文化本舗 【設立年】 2000.10 【会員数】 個10	
	<p>【代表者】 石田 達也 【事務局】 880-0014 宮崎市鶴島2丁目9番6号 みやざきNPOハウス101</p> <p>【電話】 0985-60-3911 【FAX】 0985-89-4979 【E-mail】 bunka_info@bunkahonpo.or.jp</p> <p>【URL】 http://www.bunkahonpo.or.jp/ 【連絡方法】 -</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宮崎市・パージニアビーチ市姉妹都市協会の交流事業企画運営及び協力 ・ 海外からのアーティストを招聘しての事業プロデュース
60	Merry Bus Ride 【設立年】 2000.12 【会員数】 個15	
	<p>【代表者】 難波 麻記子 【事務局】 882-0055 延岡市山下町3丁目4083-35 難波様方</p> <p>【電話】 0982-21-7167 【FAX】 - 【E-mail】 m-k-k.clefduchiffre.1001@ezweb.ne.jp</p> <p>【URL】 - 【連絡方法】 担当:難波 電話、E-mailで</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 英語絵本の読み聞かせ
61	ラボ・ミヤザキ 【設立年】 1994.1 【会員数】 個30	
	<p>【代表者】 代表 松崎 美和子 【事務局】 880-0879 宮崎市宮崎駅東3-2-3-326</p> <p>【電話】 0985-25-8274 【FAX】 0985-25-8274 【E-mail】 mwkhandh@hotmail.com</p> <p>【URL】 - 【連絡方法】 -</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 青少年国際交流派遣・受入 ・ 国際交流事前・事後活動 ・ 青少年芸術活動(英語劇・歌) ・ 講演会の開催 ・ 読書活動・子育て支援
62	インド国際子ども村「ハッピーバリー」 【設立年】 1987.9 【会員数】 個280 団14	
	<p>【代表者】 大神 のりえ 【事務局】 882-0865 延岡市鶴ヶ丘2-1922-50</p> <p>【電話】 090-9605-9654 【FAX】 - 【E-mail】 norieohga@gmail.com</p> <p>【URL】 - 【連絡方法】 -</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2023年第32回平和キャンプを再開。7月22日~8月4日(14日間) ・ 少年の家スポンサーシップ ・ デカン高原裸地緑化事業 ・ 国際理解セミナー ・ インド体験ツアー ・ 登校不適合児童のための「自由と自信の旅」 ・ インド滞在型(手作りの旅) ・ マドゥール印日親善協会との交流事業 毎年夏一回 ・ 日本福祉大学(名古屋)とH.K.V.カレッジとの交流(各年2週間)
63	宮崎イペロアメリカ国際交流協会(VAMOS) 【設立年】 1993.12 【会員数】 個60	
	<p>【代表者】 会長 古川 哲也 【事務局】 880-2104 宮崎市浮田197-2 姫野様方</p> <p>【電話】 0985-48-2568 【FAX】 0985-47-4639 【E-mail】 himeno@js4.so-net.ne.jp</p> <p>【URL】 - 【連絡方法】 -</p>	<p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ グアテマラ学校建設と交流 ・ スペイン語文化紹介・交流 ・ 会報の発行 ・ 通訳・翻訳の提供 ・ 来県団体(スペイン語圏)の受入 ・ 現在活動休止中

64	宮崎スイス友好協会		【設立年】 2003.1	【会員数】 個15
	【代表者】 会長 岩倉 尚哉 【事務局】 880-0925 宮崎市本郷北方2498-8 【電話】 - 【FAX】 - 【E-mail】 iwakura@snow.plala.or.jp 【URL】 - 【連絡方法】 -	活動内容	・ スイスの文化・観光などに関する情報・資料の紹介と研究 ・ 宮崎在住のスイス人及びスイスに関心のある宮崎県人との友好・親睦 ・ 宮崎に興味のあるスイス在住者の短期ホームステイ受入と宮崎の観光地紹介案内など	
65	南米を語る会		【設立年】 1981.1	【会員数】 個50
	【代表者】 会長 野崎 里美 【事務局】 889-1604 宮崎市清武町船引3781-3 【電話】 090-8392-0175 【FAX】 - 【E-mail】 rosa.nozaki-631101.y.m.t@ezweb.ne.jp 【URL】 - 【連絡方法】 -	活動内容	・ ブラジル・アルゼンチン・パラグアイからの県費留学生・海外技術研修員・里帰り者との交流 ・ ブラジル・アルゼンチン・パラグアイ宮崎県人会員との交流	

2 国際協力

(1) 海外技術研修員受入事業

① 目的

宮崎県では、相手国の必要とする専門技術の研修を行い、国の発展に貢献できる人材を養成するとともに、研修員と県民との交流を通じ、県民の国際理解を促進することを目的に、開発途上国から研修員を受け入れています。

② 実績

昭和 55 年度事業開始後、令和 5 年度までに 222 名（28 カ国）を受け入れています。

◎ 海外技術研修員受入実績（出身国別）

（単位：人）

年度	55	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5	合計			
アジア	1	1	2	1	1	2	2	2	2	2	2	2	1	2	4	4	6	7	7	6	4	4	4	4	4	4	3	4	4	3	2	0	1	1	3	1	1	2	2	3	0	0	0	1	110			
フィリピン			1			1					1	1	1		1	1	1																												8			
タイ							1	1						1	1	1	1	1																												7		
中国													1	1	1	2	2					2	2	1			1	1																		14		
スリランカ				1	1			1	1	1								1																												6		
Bangladesh		1										1	1	1	1	1									1	1				1	1															10		
モンゴル																	1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1				1	1	1				1							15		
ネパール					1	1				1									1																											4		
ミャンマー																		1	1	1		1															1	1	1	1					8			
マレーシア	1					1																																								2		
インド																			1	1	1	1	1																							5		
カンボジア																			1	1	1	1	1	1	1				1																	8		
ベトナム																			1	1	1	1						1	1	1								1				2					10	
パキスタン																	1																														1	
モルディヴ															1																																1	
インドネシア																										1	1	1	1	1	1				1			1	1							1	9	
ラオス																										1				1																		2
中南米	4	5	5	4	5	4	4	3	3	4	4	4	4	4	4	4	5	3	4	3	4	4	4	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	100	
ブラジル	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	4	4	3	4	4	3	4	3	3	3	3	3	3	3						1			1		1		1									87		
アルゼンチン	1	1				1				1				1																																9		
ホンデュラス				1																																											1	
パラグアイ																	1				1																										2	
グアテマラ																							1																								1	
中近東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
ジョルダン															1																																	1
アフリカ	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	
ザンビア							1	1		1																																						3
ガーナ												1	1	1																																		3
タンザニア											1						1																															2
ケニア					1																																											1
オセアニア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
ソロモン諸島													1																																			1
西サモア																	1																															1
合計	4	6	6	6	6	6	6	6	6	7	7	6	8	10	10	11	10	11	9	8	8	8	8	4	4	3	4	4	3	3	0	1	2	3	2	1	3	2	3	0	0	0	1			222		

◎ 研修受入機関一覧

年度	民間企業	民間団体	教育機関	行政機関
55	国土開発コンサルタント(株) (株)デンサン			県立宮崎病院 県総合農業試験場
56	(株)協同設備 (株)旭鉄工所 綾の手紬染織工房 宮崎交通(株)	宮崎土地改良事業団体 連合会 児湯農業協同組合		
57	(有)大賀美苑	(社)宮崎市郡医師会臨 床検査センター (社)宮崎県建築士事務 所協会	宮崎編物服装学院	県立宮崎病院 県総合農業試験場
58	延菱エンジニアリング(株) 清本鐵工(株)		宮崎総合高等職業訓練校	県総合農業試験場 県立農業大学校 宮崎家畜保健衛生検査所
59	(株)都城印刷		学校法人昭和学園宮崎西 幼稚園 宮崎市立本郷小学校 宮崎医科大学	県総合農業試験場 県立日南高等職業訓練校
60	(株)デンサン	尾鈴農業協同組合		県立宮崎病院 県総合農業試験場 県工業試験場 県林業試験場
61	(株)宮崎建築設計事務所	児湯農業協同組合	学校法人向洋学園	県総合農業試験場 県電子計算課 県畜産試験場
62	(株)志田組 (株)宮崎情報処理センター			県総合農業試験場 県工業試験場 県畜産試験場 県水産試験場
63	(株)宮崎銀行 (株)池上冷熱	南宮崎農業協同組合 綾町農業協同組合		県総合農業試験場 県立南部高等技術専門学校
元	(株)デンサン (有)大賀美苑		学校法人向洋学園	県総合農業試験場 県工業試験場 県立農業大学校
2		宮崎技能開発センター	学校法人宮崎総合学院 宮崎市立西中学校	県総合農業試験場 県工業試験場 県畜産試験場 県水産試験場
3		宮崎技能開発センター	学校法人向洋学園 延岡コンピュータ・アカデミ ー	県立宮崎病院 県工業試験場 県畜産試験場 県立農業大学校
4	(株)宮崎放送	(財)潤和リハビリテーショ ン振興財団	学校法人宮崎総合学院	県立宮崎病院 県立延岡病院 県畜産試験場
5	(株)宮崎銀行 (株)日本旅行宮崎支店	雇用促進事業団宮崎職 業能力開発促進センター	学校法人昭和学園 学校法人宮崎学園	県林業総合センター 県衛生環境研究所 県立宮崎南養護学校
6		雇用促進事業団宮崎職 業能力開発促進センター 雇用促進事業団延岡職 業能力開発促進センター	宮崎医科大学 学校法人宮崎総合学院	県立農業大学校 県林業総合センター 県立宮崎病院 県北部港湾事務所 県畜産試験場
7	日本電信電話(株)宮崎支店	雇用促進事業団宮崎職 業能力開発促進センター	宮崎医科大学 学校法人 MSG カレッジ 学校法人向洋学園	県衛生環境研究所 県畜産試験場 県立宮崎病院 県総合農業試験場 県宮崎農業改良普及センター
8	(株)毛利前田設計 (株)デンサン	雇用促進事業団宮崎職 業能力開発促進センター	国立都城工業高等専門学 校	県立宮崎病院 県立農業大学校 県総合農業試験場 県林業総合センター 県畜産試験場 宮崎市下水道管理課・水道局

年度	民間企業	民間団体	教育機関	行政機関
9	清本鐵工(株) 済生会日向病院 (株)デンサン (株)宮崎情報処理センター	雇用促進事業団宮崎職業能力開発促進センター	国立都城工業高等専門学校	県食品加工研究センター 県水産試験場 県東臼杵南部農業改良普及センター 県立宮崎病院
10	(有)SDグラフィックス 八興運輸(株) (有)フォトスタジオ ビュウ (株)高嶺木材 (株)日南家具工芸社 南日本酪農協同(株)		延岡コンピュータ・アカデミー 国立都城工業高等専門学校	県立宮崎病院 県総合農業試験場 県立農業大学校 県畜産試験場 県建設技術センター
11	フェニックスリゾート(株) 清本鐵工(株)	島野浦水産加工業協同組合	学校法人向洋学園 学校法人日章学園 国立都城工業高等専門学校	県工業技術センター 県水産試験場 県建設技術センター
12	(株)岩切設計		国立都城工業高等専門学校 学校法人宮崎総合学院大原 簿記公務員専門学校宮崎校	県工業技術センター 県総合農業試験場 県立農業大学校 県水産試験場 県建設技術センター
13	(株)デンサン (有)マヤ (株)日南家具工芸社 (株)高嶺木材 橋詰家具工業(株)			県立宮崎病院 県総合農業試験場 県建設技術センター
14	(株)日本旅行宮崎支店 (株)宮崎観光ホテル (株)杉尾鍼灸マッサージセンター	(財)宮崎県環境科学協会	宮崎医科大学 県立看護大学	県総合農業試験場 県建設技術センター
15	(株)アプス	雇用・能力開発機構 宮崎職業能力開発促進センター	宮崎国際大学 宮崎大学(医学部) 都城工業高等専門学校	県建設技術センター
16		(財)宮崎県環境科学協会	宮崎大学(医学部) 都城工業高等専門学校	県建設技術センター
17	玉野総合コンサルタント(株) 現代っ子センター		宮崎大学(工学部) 都城工業高等専門学校 幼小中学校・保育所	県総合農業試験場 県立美術館 日向市市街地開発課
18			宮崎大学(工学部) 宮崎大学(農学部) 都城工業高等専門学校	
19			宮崎大学(工学部) 宮崎大学(農学部) 都城工業高等専門学校	県衛生環境研究所
20			宮崎大学(工学部) 宮崎大学(農学部) 都城工業高等専門学校	宮崎市立図書館
21			宮崎大学(農学部) 宮崎大学(農学部)	県総合農業試験場
22		(財)宮崎県環境科学協会	宮崎大学(工学部) 宮崎大学(医学部)	
24			都城工業高等専門学校	
25	(株)宮崎観光ホテル		都城工業高等専門学校	
26			宮崎大学(工学部) 宮崎大学(医学部) 都城工業高等専門学校	
27	(株)宮崎観光ホテル		宮崎大学国際連携センター	
28			宮崎大学(工学部)	
29			宮崎大学(工学部) 宮崎大学(農学部)	
30			宮崎大学(工学部) 都城工業高等専門学校	
元			宮崎大学(工学部) 南九州大学	
2~4	—	—	—	—
5			宮崎大学(工学部)	

(2) 県費留学生受入事業

① 目的

本県出身の海外移住者の子弟に本県での勉学の機会を提供することにより、各国宮崎県人との連携を深め、宮崎県と各国との文化交流及び親善に寄与することを目的としています。

② 実績

昭和41年度事業開始後、令和5年度までに90名を受入れています。

◎ 県費留学生受入実績一覧

回	年度	人数	留学機関	研究科目
1	昭和41	1	宮崎大学工学部	
2	昭和42	1	宮崎大学農学部	
3	昭和43			
4	昭和44	1	宮崎大学教育学部	
5	昭和45	1	宮崎大学工学部	
6	昭和46	1	宮崎大学農学部	
7	昭和47	1	宮崎大学教育学部	
8	昭和48	1	宮崎県立宮崎病院病理学	
9	昭和49	2	宮崎大学教育学部	
			宮崎大学教育学部	
10	昭和50	2	宮崎大学工学部	
			宮崎大学教育学部	
11	昭和51	2	宮崎大学農学部	農業経済(聴講生)
			宮崎大学教育学部	数学教育(研究生)
12	昭和52	2	宮崎大学教育学部	数学・コンピュータ(聴講生)
			宮崎大学教育学部	社会学(情報)(聴講生)
13	昭和53	2	宮崎大学農学部	海水プランクトン(研究生)
			宮崎医科大学	衛生学(研究生)
14	昭和54	2	宮崎大学教育学部	都城商業圏の研究(研究生)
			宮崎大学農学部	植物病理学(研究生)
15	昭和55	1	宮崎大学教育学部	日本語
16	昭和56	2	宮崎大学教育学部	歴史
			宮崎大学教育学部	美術
17	昭和57	2	宮崎大学教育学部	数学教授法(研究生)
			宮崎大学教育学部	現代日本語文法(研究生)
18	昭和58	2	宮崎大学教育学部	現代日本語文法(研究生)
			宮崎大学教育学部	数学教授法・コンピュータ(研究生)
19	昭和59	2	宮崎大学工学部	CAD・CAM(研究生)
			宮崎大学工学部	CAD・CAM(研究生)
20	昭和60	1	宮崎医科大学	リハビリ訓練と指導(研究生)
21	昭和61	2	宮崎大学農学部	植物作用(研究生)
			宮崎大学工学部	原子物理学(研究生)
22	昭和62	2	宮崎大学農学部	野菜栽培(研究生)
			宮崎医科大学	微生物(研究生)
23	昭和63	2	宮崎大学教育学部	心理学(研究生)
			宮崎大学農学部	食品加工化学(研究生)
24	平成元	2	宮崎大学工学部	コンピュータ(研究生)
			宮崎大学工学部	コンピュータ(研究生)
25	平成2	2	宮崎大学農学部	果樹栽培(研究生)
			宮崎県立宮崎病院	歯科矯正技術(研究生)
26	平成3	2	宮崎産業経営大学経営学部	経営学(聴講生)
			宮崎産業経営大学法学部	法律学(聴講生)
27	平成4	2	宮崎産業経営大学経営学部	経営学(聴講生)
			宮崎産業経営大学経営学部	経営学(聴講生)
28	平成5	2	宮崎大学工学部	リモートセンシング(研究生)
			宮崎産業経営大学経営学部	マーケティング(聴講生)

回	年度	人数	留学機関	研究科目
29	平成 6	2	宮崎公立大学人文学部	国際コミュニケーション論(研究生)
			宮崎大学工学部	水耕栽培の理論・技術(研究生)
30	平成 7	2	宮崎大学農学部	農業経営(研究生)
			宮崎大学教育学部	陶芸技術(研究生)
31	平成 8	2	宮崎国際大学比較文化学部	日本語・日本文化(研究生)
			宮崎医科大学薬理学講座	薬理学(研究生)
32	平成 9	2	宮崎国際大学比較文化学部	経営学(研究生)
			宮崎公立大学人文学部	比較文化(科目等履修生)
33	平成 10	2	都城工業高等専門学校	建築・設計(研究生)
			宮崎大学工学部	情報処理(研究生)
34	平成 11	2	宮崎産業経営大学経営学部	経営学(聴講生)
			宮崎医科大学寄生虫講座	感染症診断(研究生)
35	平成 12	2	宮崎産業経営大学経営学部	経営学(聴講生)
			宮崎産業経営大学経営学部	経営学(聴講生)
36	平成 13	2	宮崎大学工学部	工業化学系物質環境学科(研究生)
			都城工業高等専門学校	建築設計・デザイン(研究生)
37	平成 14	2	宮崎大学工学部	コンピュータ・グラフィック(研究生)
			宮崎大学教育文化学部	保健体育(研究生)
38	平成 15	2	宮崎大学大学院教育学研究科	心理学(研究生)
			宮崎国際大学比較文化学部	国際関係論(科目等履修生)
39	平成 16	3	宮崎大学工学部	コンピューター工学(研究生)
			宮崎大学医学部	作業療法(研究生)
			都城工業高等専門学校	都市計画(研究生)
40	平成 17	3	宮崎産業経営大学経営学部	オフィス・オートメーション(科目等履修生)
			宮崎大学農学部	花き栽培(研究生)
			宮崎大学工学部	コンピュータグラフィックス&プログラミング(研究生)
41	平成 18	2	宮崎大学工学部	コンピュータ・プログラミング(研究生)
			宮崎国際大学比較文化学部	国際文化比較(科目等履修生)
42	平成 19	2	宮崎大学農学部	野菜園芸学(研究生)
			宮崎産業経営大学	経営学(科目等履修生)
43	平成 20	2	宮崎産業経営大学	経営学(科目等履修生)
			都城工業高等専門学校	ロボット工学(研究生)
44	平成 21	2	都城工業高等専門学校	建築学(研究生)
			宮崎大学農学部	野菜・花卉園芸学(研究生)
45	平成 22	2	宮崎大学教育文化学部	経営学(研究生)
			宮崎大学工学部	機械工学(研究生)
46	平成 23	1	宮崎産業経営大学経営学部	生産工学(科目等履修生)
47	平成 24	2	霧島酒造株式会社及び宮崎大学農学部	食品機能化学(研究生)
			宮崎大学教育文化学部	教育心理学(研究生)
48	平成 25	1	宮崎大学工学部	情報システム工学(研究生)
49	平成 26	-		
50	平成 27	1	宮崎大学教育文化学部	日本語教育(研究生)
51	平成 28	2	宮崎大学工学部	ロボット工学(研究生)
			宮崎大学教育学部	日本の歴史・文化・法律(研究生)
52	平成 29	-		
53	平成 30	-		
54	令和 1	1	宮崎大学地域資源創成学部	マーケティングコミュニケーション(聴講生)
55	令和 2	-		
56	令和 3	-		
57	令和 4	1	宮崎大学地域資源創成学部	ツーリズム業界でのIoTの活用等(研究生)
58	令和 5	-		

【連絡先】

宮崎県国際・経済交流課

TEL (0985) 44-2623

(3) JICAとの連携事業（海外ボランティア派遣）

独立行政法人国際協力機構（JICA）の実施する事業で、日本人技術者等を開発途上国に派遣し、その国の発展に協力する事業です。

① 派遣事業及び派遣実績

宮崎県：派遣総数 630人（派遣中総数 10人、帰国済み総数 620人）
 全国：派遣総数 55,814人（派遣中総数 1,158人、帰国済み総数 54,656人）

事業名	派遣中		帰国済み		派遣総数	
	本県	全国	本県	全国	本県	全国
青年海外協力隊／ 海外協力隊	9か国 9人	66か国 1,028人	73か国 551人	92か国 45,992人	74か国 560人	93か国 47,020人
	0か国 0人	35か国 79人	27か国 41人	78か国 6,570人	27か国 41人	79か国 6,649人
シニア海外協力隊	1か国 1人	5か国 48人	4か国 22人	9か国 1,546人	4か国 23人	9か国 1,594人
	0か国 0人	2か国 3人	3か国 6人	10か国 548人	3か国 6人	10か国 551人

（令和5年8月末現在 国際協力機構調）

② みやざき国際協力大使

宮崎県では、平成20年度からJICAボランティアとして海外に派遣されている本県出身の隊員を「みやざき国際協力大使」として委嘱し、その活動状況等を県ホームページ等で広く県民にPRすることで、県民の国際協力活動に対する理解と県民参加の気運の醸成を図っています。

みやざき国際協力大使には、現地業務の状況から生活情報といった幅広い情報を、ブログやレポート等で発信していただくとともに、現地において本県を積極的に紹介してもらうなどの役割が期待されています。

◎ 年度別委嘱数の推移

（単位：人）

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	計
みやざき国際協力大使	14	25	18	13	10	9	14	13	12	5	11	12	0	0	3	159

（令和5年3月末現在 国際・経済交流課調）

(4) 農業青年ブラジル国派遣研修事業

◎ 目的

次代を担う県内の農業青年を3か月間程度ブラジルに派遣し、ブラジル宮崎県人会会員の農場で実習を行うことなどにより、実践的な知識・技術を修得するとともに国際的視野を広める。

◎ 実績

昭和57年度事業開始後、令和4年度までに60名を派遣しています。

※令和4年度派遣実績 派遣人数：0名（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

(5) 農業青年国際交流受入研修事業

◎ 目的

ブラジル宮崎県人会の推薦により、本県出身者を親族に持つブラジル国の農業青年を2か月間程度受け入れ、先進農家（南十字星の会会員）、農業試験場などで研修を行う。

◎ 実績

平成8年度事業開始後、令和4年度までに43名を受入れています。

※令和4年度受入実績 受入人数：0名（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

【連絡先】	宮崎県国際・経済交流課	TEL (0985) 44-2623
	宮崎県農業担い手対策課	TEL (0985) 26-7124
	(独) 国際協力機構	TEL (03) 5352-5311

3 人材育成・活用

(1) 在外教育施設教員派遣

宮崎県では、海外に在留する日本人の子どものために、学校教育法に規程する学校における教育に準じた教育を実施することを目的として、県教員を2年間（最大3年間）、在外教育施設に派遣しています。

◎ 在外教育施設派遣教員数 (派遣人数 11名、10ヵ国・地域、11校)

派遣国	派遣先	人数	職名	派遣期間
インド	ニューデリー日本人学校	1	教諭	R3. 4. 1 ~R6. 3. 31
コロンビア	ボゴタ日本人学校	1	教諭	R3. 4. 1 ~R6. 3. 31
カンボジア	プノンペン日本人学校	1	教諭	R3. 4. 1 ~R6. 3. 31
マレーシア	コタキナバル日本人学校	1	教諭	R4. 4. 1 ~R6. 3. 31
ドイツ	デュッセルドルフ日本人学校	1	教諭	R4. 4. 1 ~R6. 3. 31
台湾	台北日本人学校	1	教諭	R4. 4. 1 ~R6. 3. 31
メキシコ	グアナファト日本人学校	1	教諭	R4. 4. 1 ~R6. 3. 31
チェコ	プラハ日本人学校	1	教諭	R4. 4. 1 ~R6. 3. 31
イタリア	ミラノ日本人学校	1	教諭	R5. 4. 1 ~R7. 3. 31
アルゼンチン	ブエノスアイレス日本人学校	1	教諭	R5. 4. 1 ~R7. 3. 31
メキシコ	メキシコ日本人学校	1	教諭	R5. 4. 1 ~R7. 3. 31

(2) マレーシア政府派遣留学生予備教育教員派遣

マレーシアにおける人材育成の一環として、同国政府からの要請に基づき、日本の大学への留学を目指すマレーシア人学生に対する予備教育の実施に協力するため、県教員を原則2年間（最大3年間）、現地大学予備教育機関に派遣しています。

※現在は派遣なし

(3) JICA青年海外協力隊派遣

独立行政法人国際協力機構のボランティア公募として、同機構からの要請に基づき、県教員を原則2年間、開発途上国に派遣しています。

※現在は派遣なし

【連絡先】

宮崎県国際・経済交流課
宮崎県教職員課

TEL (0985) 44-2623
TEL (0985) 26-7241

(4) ひなた総がかりで行う高校生国際交流促進事業

各学校や教職員の留学への理解を促し、生徒が「世界」に触れる機会をつくることで、学校・生徒・保護者のグローバル意識を高め、高校生の海外留学を促進します。※下記については、新型コロナウイルスの影響により中止。

◎ 留学支援担当者会

- ・全県立高等学校及び中等教育学校に配置している留学支援担当者の研修会を、年2回（4月・12月）実施。
- ・「トビタテ！留学 JAPAN」をはじめとする生徒の留学や、卒業後の海外進学に関する指導・対応についての情報を共有する。

◎ ワールドキャンプ in hinata

- ・県立高校生40名を対象に、2泊3日で実施。
- ・県内のALT、県内外の大学に在籍する留学生及び留学経験のある日本人大学生との交流を通して、県内にいながら模擬留学体験をする等して、留学への意識・意欲を高める。

(5) 高校生グローバル・イノベーター育成支援事業

社会の大きな変革として Society5.0 が訪れようとする現状を踏まえ、将来、新たな社会を牽引し、世界で活躍できるビジョンや資質・能力を有したイノベーターを育成するため、高等学校等と国内外の大学、企業、国際機関等が協働し、高校生へ高度な学びを提供するネットワークを構築する。将来的に文理両方を学ぶ高大接続改革にもとづくコンソーシアムへとつなげることを目指します。

◎ 目的

国内外の教育機関、企業や国際機関が協働し、カリキュラム・アドバイザー等を活用しつつ、グローバルな社会課題の解決等に向けた教科横断的で探究的な学びを通じて、イノベティブなグローバル人材を育成（文部科学省が令和元年度より開始）

◎ 拠点校

1校（令和2年度～令和4年度 宮崎大宮高等学校）

◎ 海外研修（令和4年度実施）

【派遣先】 ベトナム、シンガポール

【実施内容】 エネルギー、環境問題、食等について、フィールドワークや現地の高校生・大学生とのディスカッション及びホームステイ等を通して、課題研究を行う。

◎ 国内での主な実施内容

- ・令和4年度「全国高校生フォーラム」
- ・グローバル高校生フォーラム in HINATA（高校生国際会議）
- ・ウィンターサイエンスプログラム
- ・模擬国連
- ・大学教育（宮崎大学、九州大学）の先取り履修の実施に向けた研究開発
- ・イノベーション・サマープログラム

(6) 世界と繋がろう！高校生海外留学支援事業

◎ 目的

海外留学の促進、国際理解教育の推進をとおして、地域や県内企業を支え、宮崎から世界へ挑戦するグローバル人材の育成を目指す。

◎ 主な内容

- ① 高校生海外派遣事業
 - ア) 海外留学実践体験研修（欧米コース:20人、アジアコース:60人）
 - イ) 高校生留学促進補助事業（県費10万円/人:100人（国費（6万円上乗せ）対象:40人含む））

- ② グローバル探究学習推進事業
 - ア) ひなたグローバルキャンプ（中・高校生:約40人、県内留学生等とディスカッション等）
 - イ) グローバル高校生フォーラム（英語によるポスターセッション、フィールドワーク）

- ③ 国際理解教育推進事業
 - ア) 留学支援フェア（留学経験報告会、交流会、トビタテ!留学 JAPAN 説明会）
 - イ) グローバル感覚を醸成する教育研究開発（学習活動、指導者研修等）

